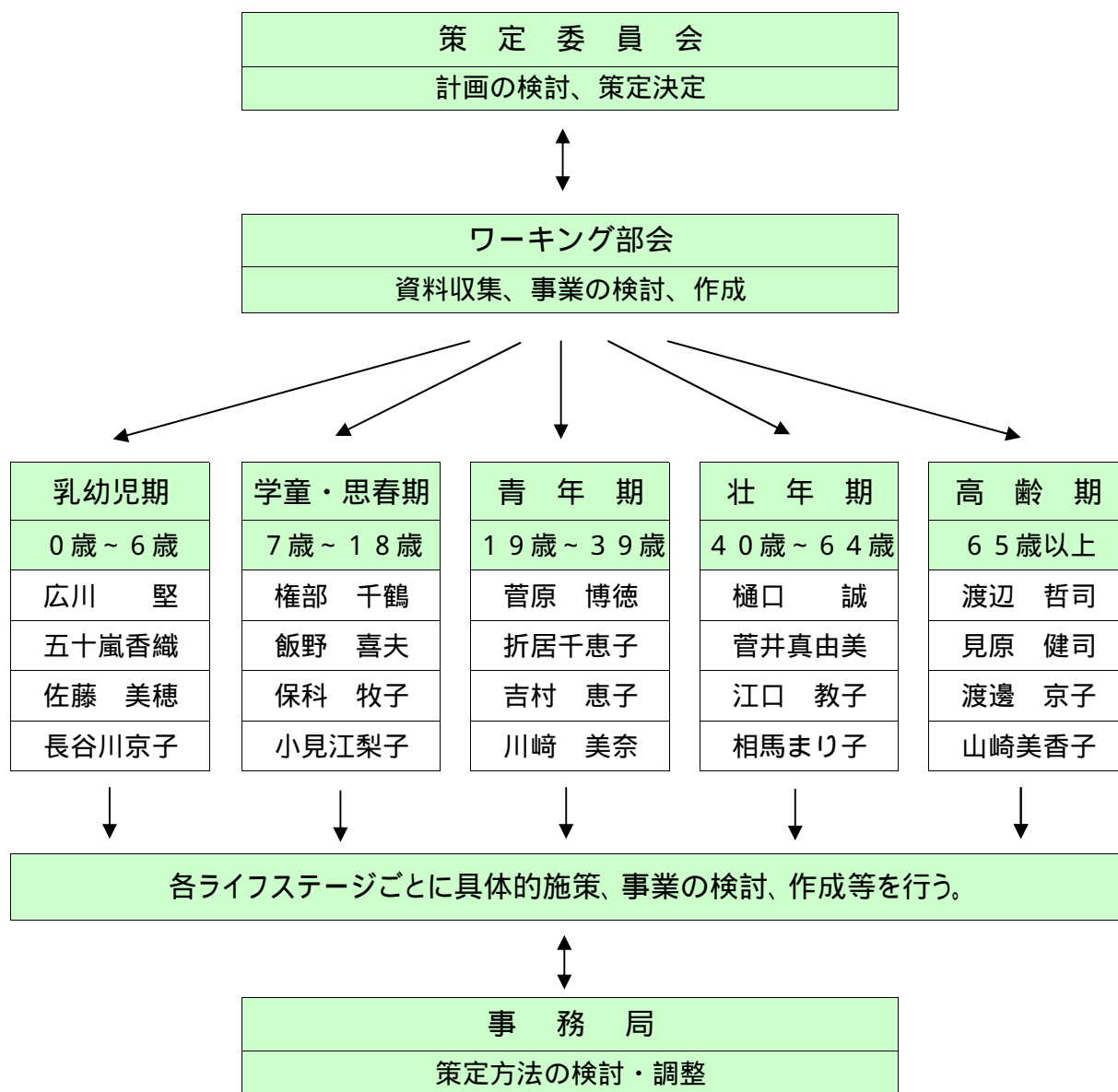


第6章 計画策定の体制と経過

第1節 計画策定の体制と活動経過



この計画には、福祉、環境、教育、生涯学習など広範囲にわたることから、計画の策定にあたっては、ワーキング部会と事務局が共通認識のもとに行うことが必要となり、これにより、各ステージごとにいろいろな意見を提案していただき作成しました。

開催月日	会議名称	内容
H17年 1月14日	ワーキング部会(健康推進課)	ワーキング部会での会議の進め方及び資料提供についての今後の計画策定について
H17年 3月15日	ワーキング部会(健康推進課)	・健康あがの21計画(一部素案)について ・ライフステージごとの報告及び横の調整について ・策定委員のライフステージごとの振り分けについて ・目標項目と目標数値の検討について
H17年 5月26日	ワーキング部会(健康推進課)	・ライフシートの報告とまとめ(各部長より報告・主要事業の検討) ・目標項目と数値検討 ・6/6策定委員会の進め方について
H17年 6月20日	ワーキング部会(健康推進課)	・6/6策定委員会意見調整について ・目標項目と数値検討について
H17年 8月 1日	ワーキング部会(健康推進課)	・ライフシートの最終まとめ(各部長より報告) ・目標項目と数値の最終まとめについて ・各期における目標と事業、ダイジェスト版、実施計画について
H17年 2月16日	ワーキング部会(乳幼児期)	計画策定シート、ライフシートの検討
H17年 5月 6日	ワーキング部会(乳幼児期)	ライフシートの報告、検討、目標及び指標について
H17年 7月27日	ワーキング部会(乳幼児期)	目標・対策の確認、取組みの検討
H17年 2月14日	ワーキング部会(学童・思春期)	計画策定シート、ライフシートの検討
H17年 2月17日	ワーキング部会(学童・思春期)	計画策定シート、ライフシートの検討
H17年 4月27日	ワーキング部会(学童・思春期)	健康目標、現状及び課題、施策の展開方向、主要事業の検討
H17年 5月 6日	ワーキング部会(学童・思春期)	健康目標、現状及び課題、施策の展開方向、主要事業の検討 数値目標の設定
H17年 7月29日	ワーキング部会(学童・思春期)	ライフステージ及び領域ごとの取組みについて
H17年 2月 9日	ワーキング部会(青年期)	計画策定シート、ライフシートの検討
H17年 4月25日	ワーキング部会(青年期)	健康目標、現状及び課題、施策の展開方向、主要事業の検討
H17年 5月 6日	ワーキング部会(青年期)	健康目標、現状及び課題、施策の展開方向、主要事業の検討
H17年 5月13日	ワーキング部会(青年期)	健康目標、現状及び課題、施策の展開方向、主要事業の検討及び健康づくりの目標、指標について
H17年 8月 1日	ワーキング部会(青年期)	健康目標、現状及び課題、施策の展開方向、主要事業について確認及びライフステージ、領域ごとの取組みについて検討
H17年 2月10日	ワーキング部会(壮年期)	現状分析及び問題点の明確化、解決策を検討

H17年 5月 2日	ワーキング部会(壮年期)	健康目標、現状及び課題、施策事業、目標値、指標を検討
H17年 7月27日	ワーキング部会(壮年期)	健康目標、現状及び課題、施策事業、目標値、指標を検討
H17年 2月16日	ワーキング部会(高齢期)	ライフシート、計画策定シートの検討
H17年 4月26日	ワーキング部会(高齢期)	健康の目標、現状及び課題、目標及び指標の検討
H17年 5月 9日	ワーキング部会(高齢期)	目標に向けての施策の展開方向(行政・個人等の取組み)の検討
H17年 7月25日	ワーキング部会(高齢期)	健康づくりの目標及び指標、健康づくり対策の推進、ライフステージ及び領域ごとの取組みの検討
H16年 8月 2日	策定委員会及びワーキング部会の合同会議	策定委員会委員長・副委員長の選出と計画策定の主旨説明等について コーディネーターによる研修会
H17年 3月23日	策定委員会	計画の一部素案とワーキング部会よりの報告及び検討について 各部会に分かれて検討
H17年 6月 6日	策定委員会	ライフシートの報告とまとめ、目標項目と数値の検討について
H17年 8月26日	策定委員会	目標項目と数値検討、全体計画について(素案)



ワーキング部会での作業風景



策定委員会での検討の様子

第2節 『健康あがの21計画』策定委員・ワーキング部員

策 定 委 員			ワ ー キ ン グ 部 会			
団 体 名	氏 名	備 考	課 名	職 名	氏 名	備 考
医師会	島田 克己		企画政策課	係長	菅原 博徳	
歯科医師会	渡邊 他鶴		総務課	補佐	飯野 喜夫	
農業関係組織	石塚 美津夫		福祉課	係長	樋口 誠	米山由美子 (H16年度)
社会福祉協議会	佐々木 隆一		市民生活課	主任	広川 堅	
健康推進委員会・ 健康づくり推進協議会	五十嵐 幸子		農林課	主事	権部 千鶴	
			学校教育課	主任	相馬 まり子	
体育協会	加藤 正雄		生涯学習課	補佐	見原 健司	
食生活改善推進員協議会	坂詰 栄子		スポーツ振興課	補佐	渡邊 哲司	鈴木新一郎 (H16年度)
小・中学校PTA連絡協議会	中山 明		健康推進課	課長	丸山 一男	若月 進 (H16年度)
老人クラブ連合会	加藤 要次郎		健康推進課	補佐	伴場 修子	
新発田地域振興局	長沢 京子	太田昭子 (H16年度)	健康推進課	係長	井上 秀子	下間千加子 (H16年度)
民生児童委員会	平山 正芳		健康推進課	主幹	折居 千恵子	
商工会	井岡 英夫		健康推進課	副主幹	渡辺 京子	
育児サークル	加藤 孝子		健康推進課	副主幹	長谷川 京子	
文化協会	岩橋 静哉		健康推進課	副主幹	菅井 真由美	関川清美 (H16年度)
企業関係	横山 政昭		健康推進課	主査	山崎 美香子	
運動普及委員会	柳 要蔵		健康推進課	主査	小見 江梨子	
さくらの会会長	渡部 勝		健康推進課	主査	江口 教子	
アドバイザー(新潟青陵 大学看護福祉心理学部教 授)	二階堂 一枝	松村幸子 (H16年度)	健康推進課	主査	保科 牧子	
公募市民	佐藤 哲雄		健康推進課	主任	佐藤 美穂	
公募市民	石岡 靖		健康推進課	主任	吉村 恵子	
公募市民	長峰 智子		健康推進課	看護師	川崎 美奈	
			健康推進課	保健師	五十嵐 香織	
			健康推進課	係長	苅部 一雄	事務局

健康推進課の職員全員ワーキング部会員であるが、上記はその代表を記したものを。

委員長	岩橋 静哉		部長		丸山 一男	
副委員長	五十嵐 幸子		副部長		伴場 修子	

策定委員からのメッセージ

長寿は健康で生活できてこそ初めて意味があると思います。

『健康あがの21計画』策定委員会では、いつも自分自身の生活ぶりを反省させられたり、みなさまの考えに耳を傾けたり、とっても有意義な会でした。

市民の皆様が健康に一層関心を持ち、誰もが実践できる具体的行動プランをまとめていただきたいものです。

健康あがの21策定委員長 岩橋 静哉

『健康あがの21計画』策定委員会に参加させていただき、私自身学ぶことが多く、このような機会を与えていただきましたことに感謝を申し上げます。

私なりに感じましたことは、少子高齢化、核家族化が進む中で、いろいろな面でもっと難しい点が多くあると思いました。核家族の中で、お母さん達が安心して生き生きと子育てができる環境づくりと伸び伸びと育つ子供たちを暖かく見守る地域づくりが大切ではないかと思いました。

そして、市民一人ひとりが健康管理についての認識を高め、自らが積極的に疾病の早期発見と治療の一次予防にしっかりと取り組んでいただき、『健康あがの21計画』の到達目標に向け、いっばい近づけるよう願いたします。

健康あがの21策定副委員長 五十嵐 幸子

第3節 関連資料：アンケート調査結果等

1 中学生生活習慣アンケート調査結果

(1) 調査内容

睡眠・食生活・飲酒・運動等の状況調査

(2) 調査対象

阿賀野市内の4校の中学1年・3年生の1,030名を対象とした。

(3) 調査方法

各学校でアンケートを配布し、授業時間等で記入回収した。

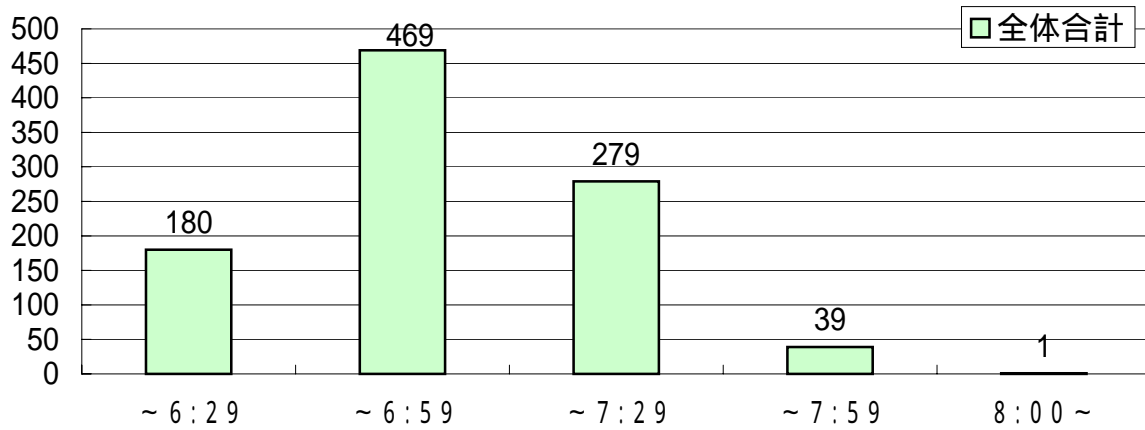
(4) 調査時期

平成16年9月から11月

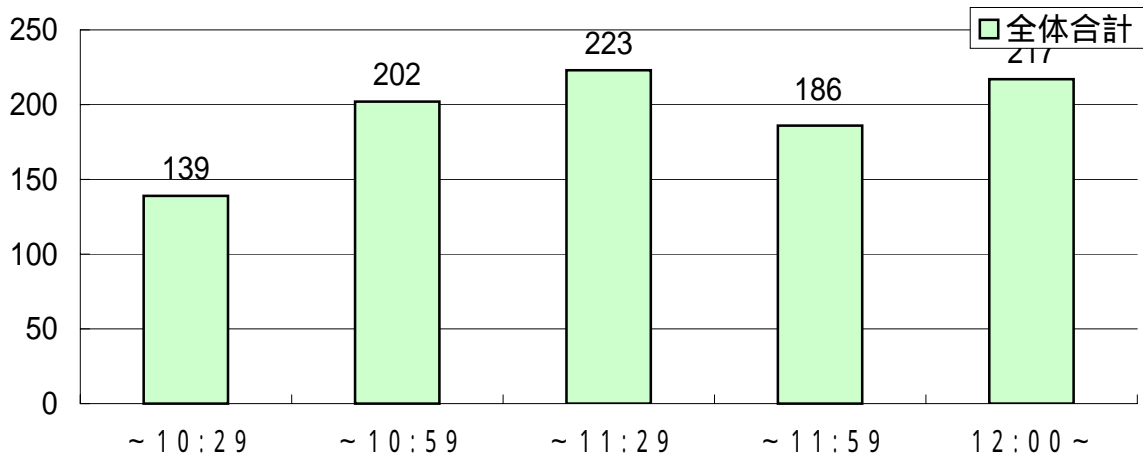
(5) 年齢別回収結果及び地区の区分

	発送数	回収数	回収率
安田中学校	205	198	96.59%
京ヶ瀬中学校	184	184	100.00%
水原中学校	476	447	93.91%
笹神中学校	165	163	98.79%
合計	1,030	992	96.31%

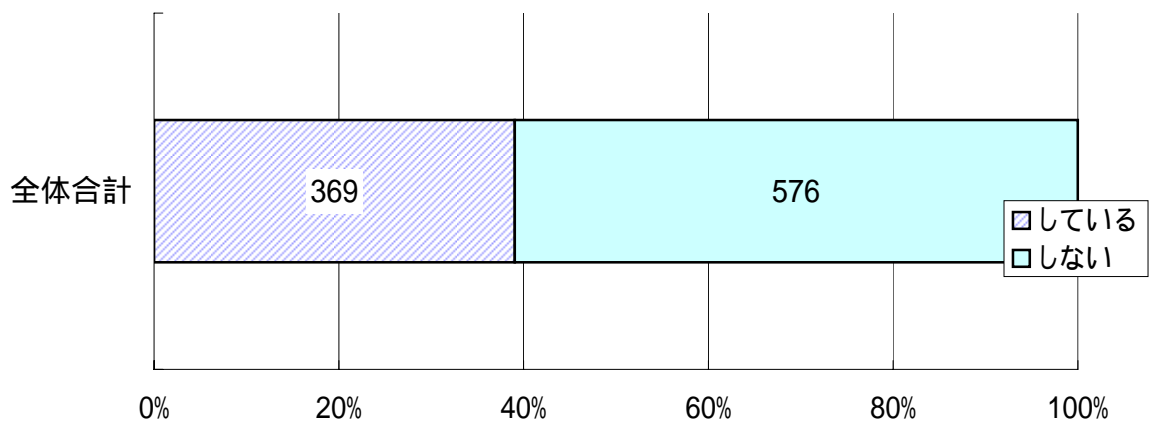
1 起床時間



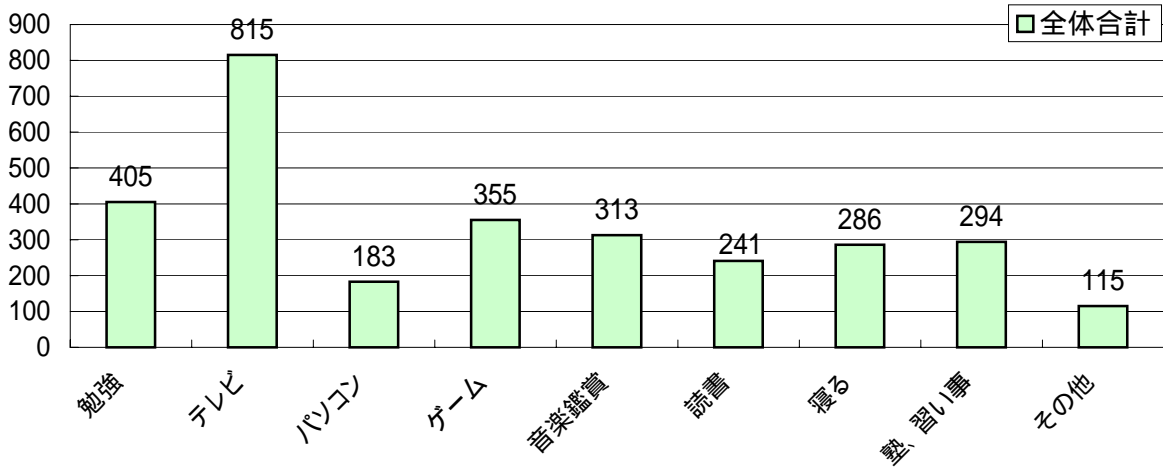
2 就寝時間



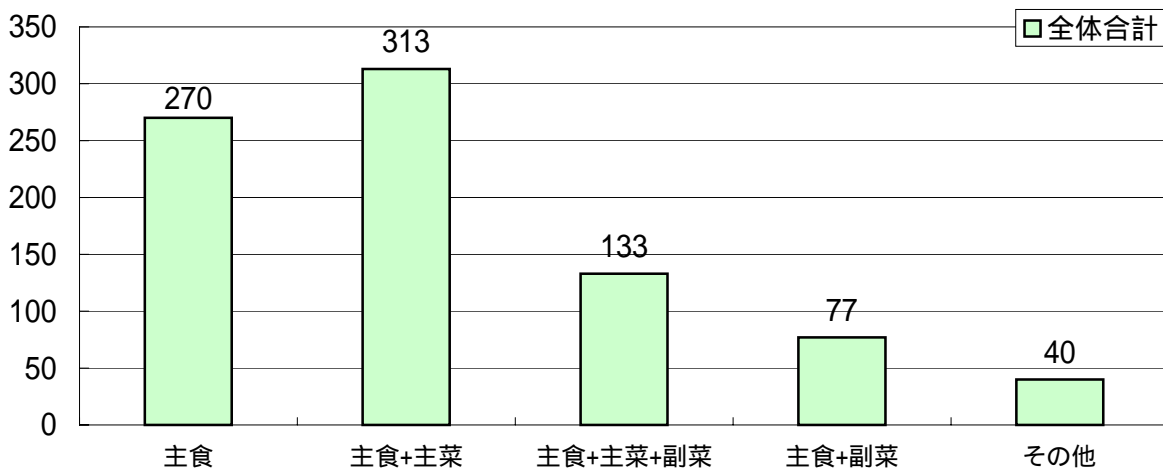
3 学校以外での運動



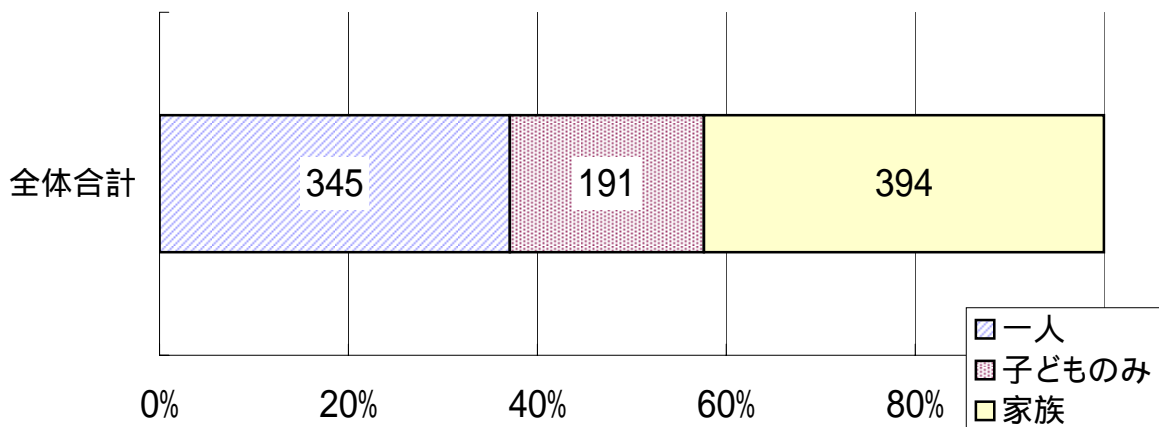
4 帰宅後の過ごし方（複数回答）



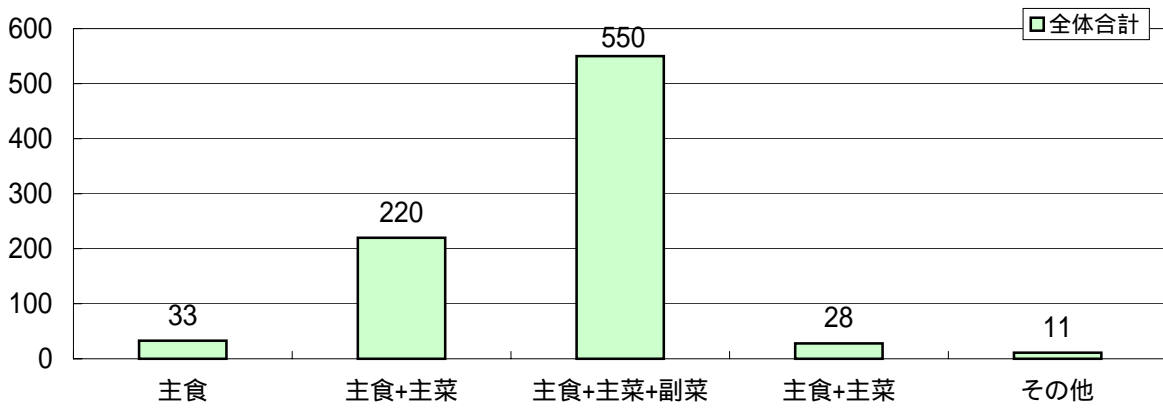
5 朝食の内容



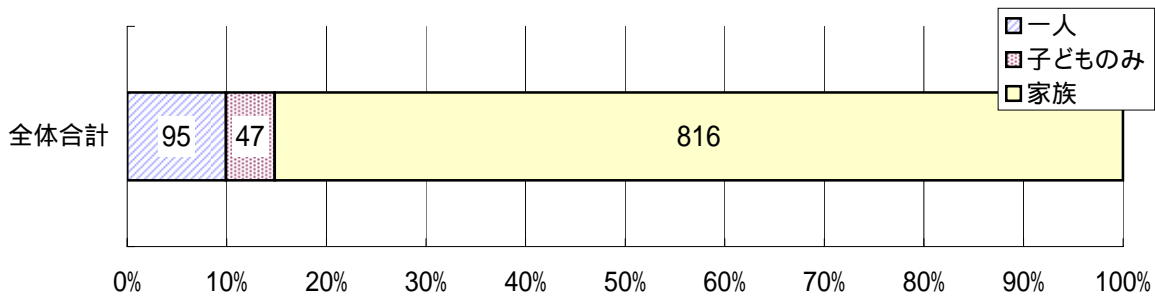
6 朝食はだれと？



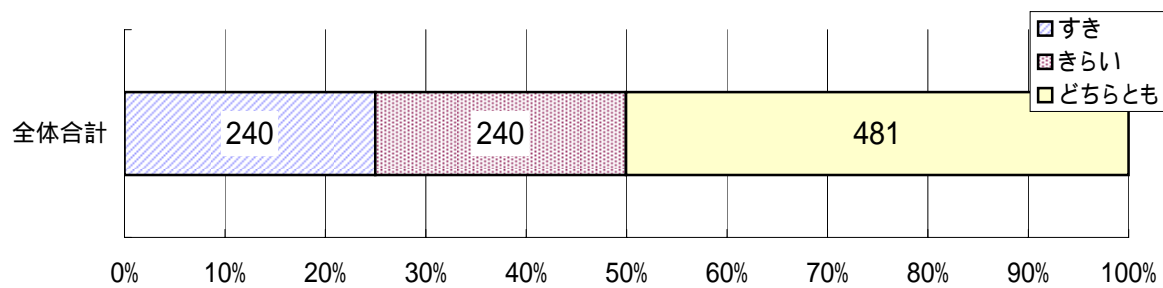
7 夕食の内容



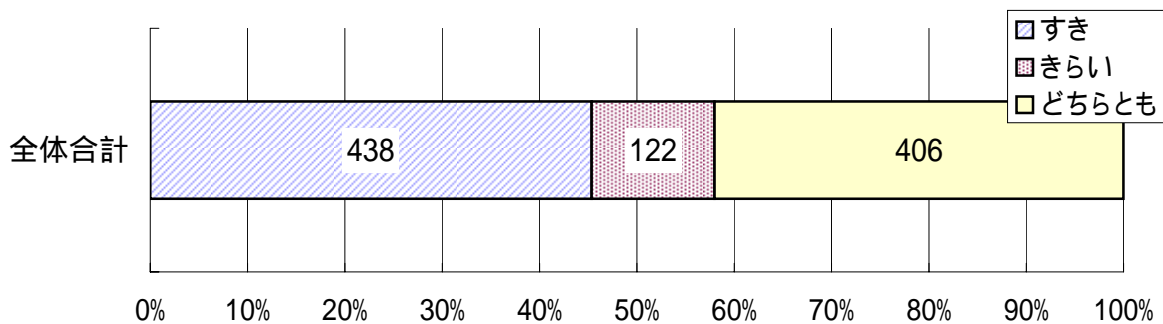
8 夕食はだれと？



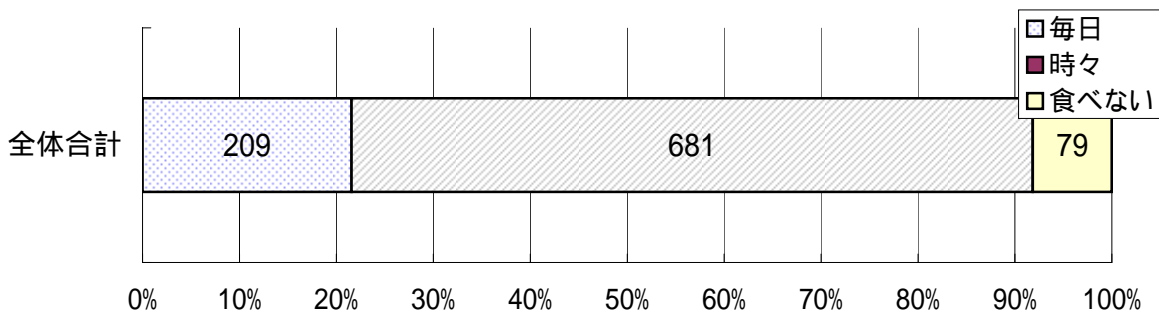
9 しょっぱいものは好き？



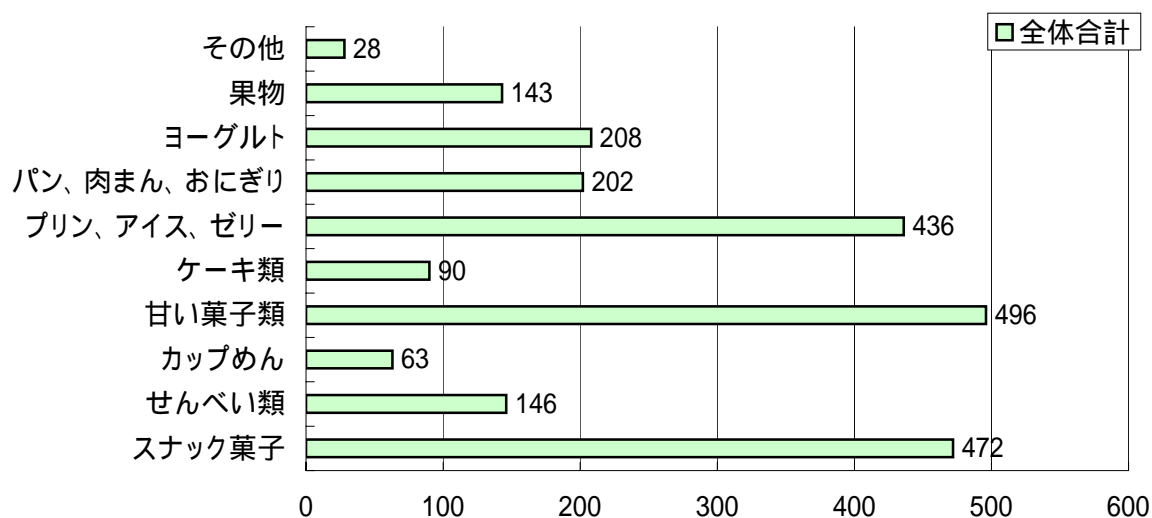
10 油ものは好き？



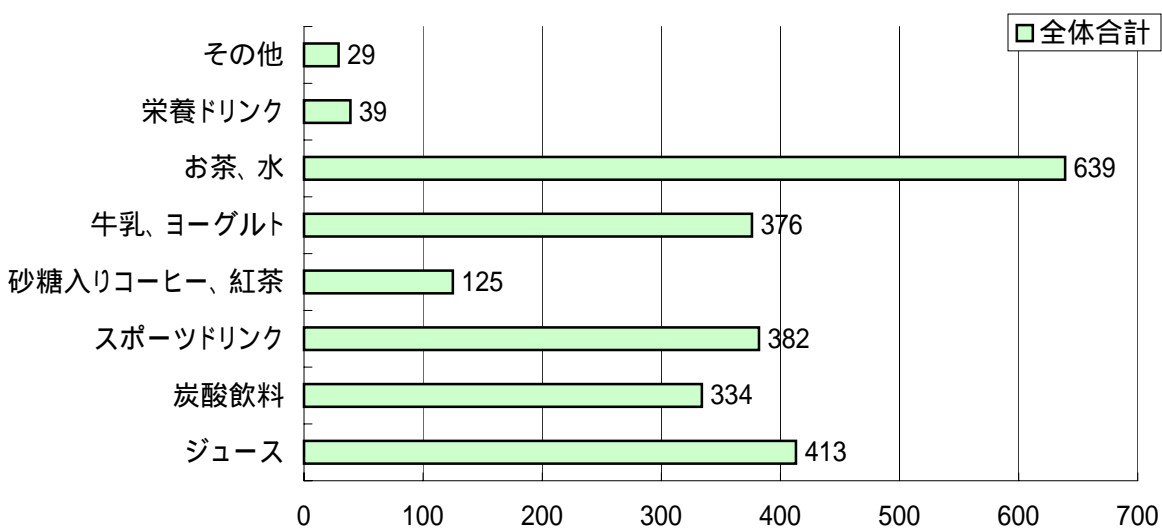
1 1 おやつは毎日食べる？



1 2 よく食べるおやつ(複数回答)



1 3 よくのむ飲み物(複数回答)



2 阿賀野市の健康と生活に関するアンケート調査結果

(1) 調査内容

睡眠・食生活・飲酒・たばこ・歯・運動・ストレス等の状況調査

(2) 調査対象

阿賀野市に居住する中学1年生以上で、年齢別構成による男女半数の無作為3,500人を対象とした。

(3) 調査方法

健康推進員による調査票の配布及び回収を行った。

(4) 調査時期

平成16年8月下旬から11月上旬

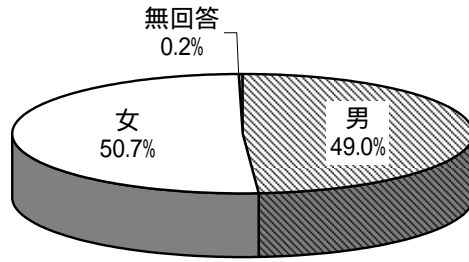
(5) 年齢別回収結果及び地区の区分

年齢別	対象人口	発送数	回収数	回収率
19歳以下	4,622	372	299	80.40%
20～29歳	5,719	462	348	75.30%
30～39歳	5,282	428	329	76.90%
40～49歳	6,306	508	431	84.80%
50～59歳	7,342	591	485	82.10%
60～69歳	5,535	443	405	91.40%
70歳以上	8,644	696	501	72.50%
無回答			4	
合計	43,450	3,500	2,802	80.10%

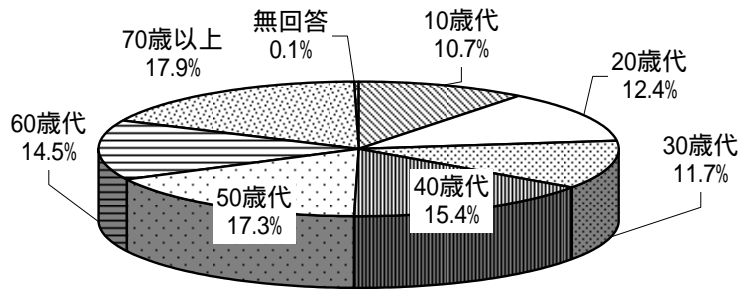
地区	発送数	回収数	回収率
安田地区	760	640	84.20%
京ヶ瀬地区	580	474	81.70%
水原地区	1,480	1,134	76.60%
笹神地区	680	554	81.50%
合計	3,500	2,802	80.10%

(6) 回答者の属性

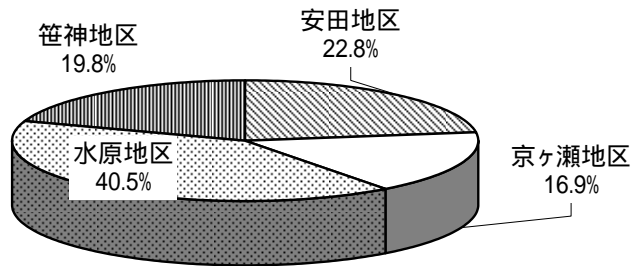
アンケートに回答いただいた市民のみなさんは、次のとおりです。



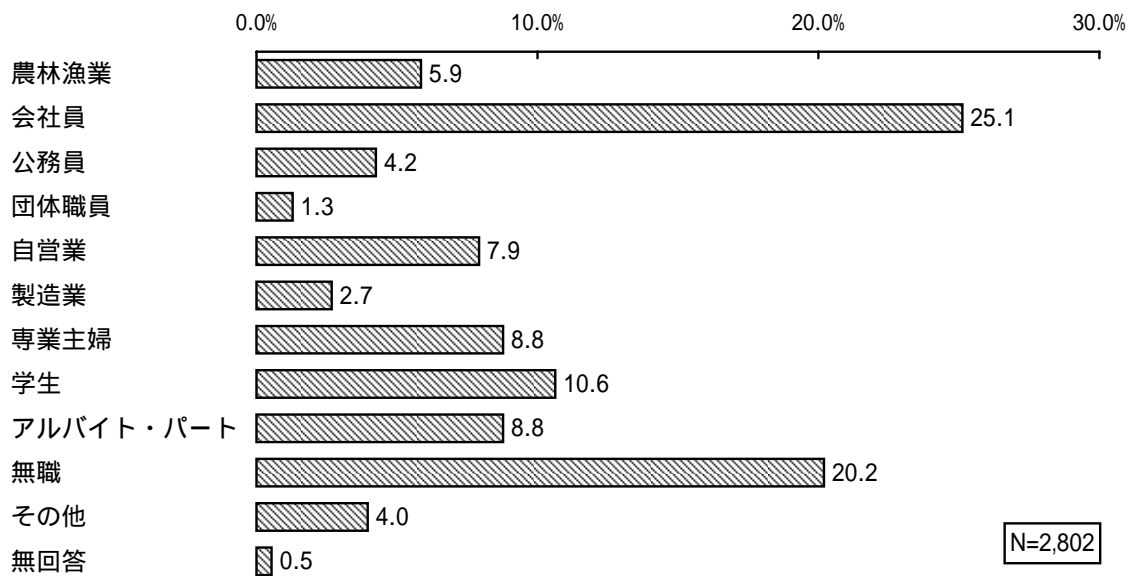
N=2,802



N=2,802

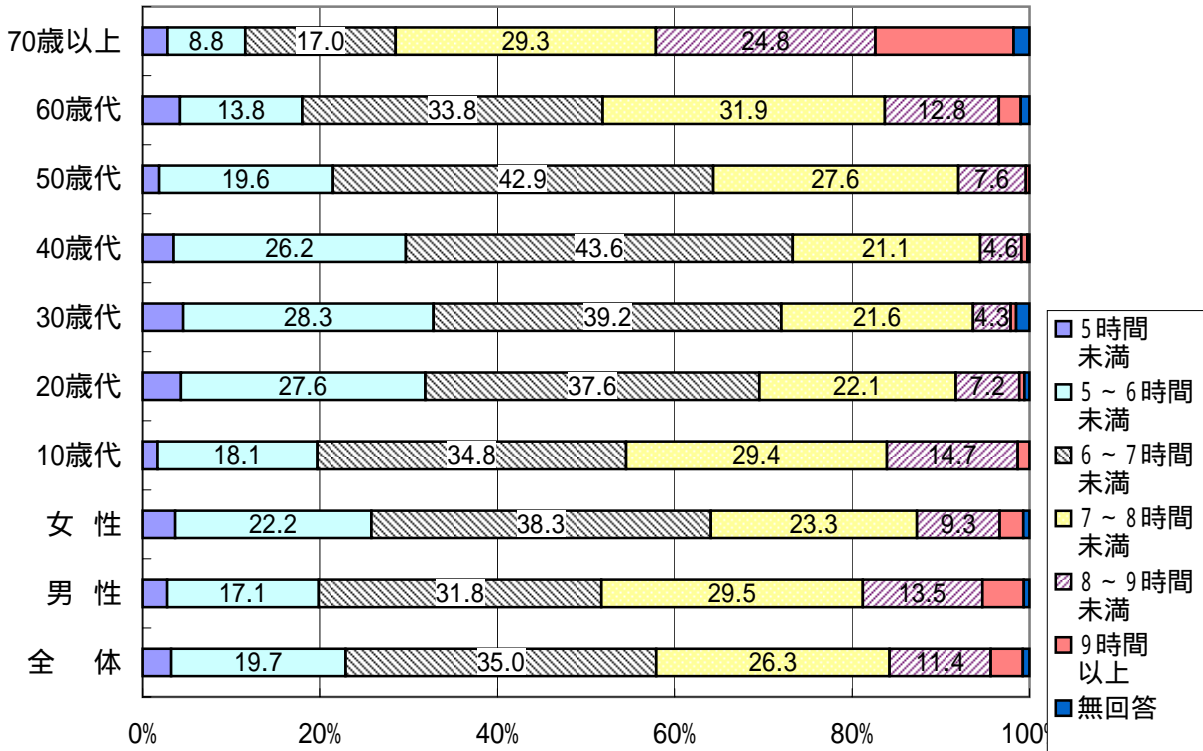


N=2,802

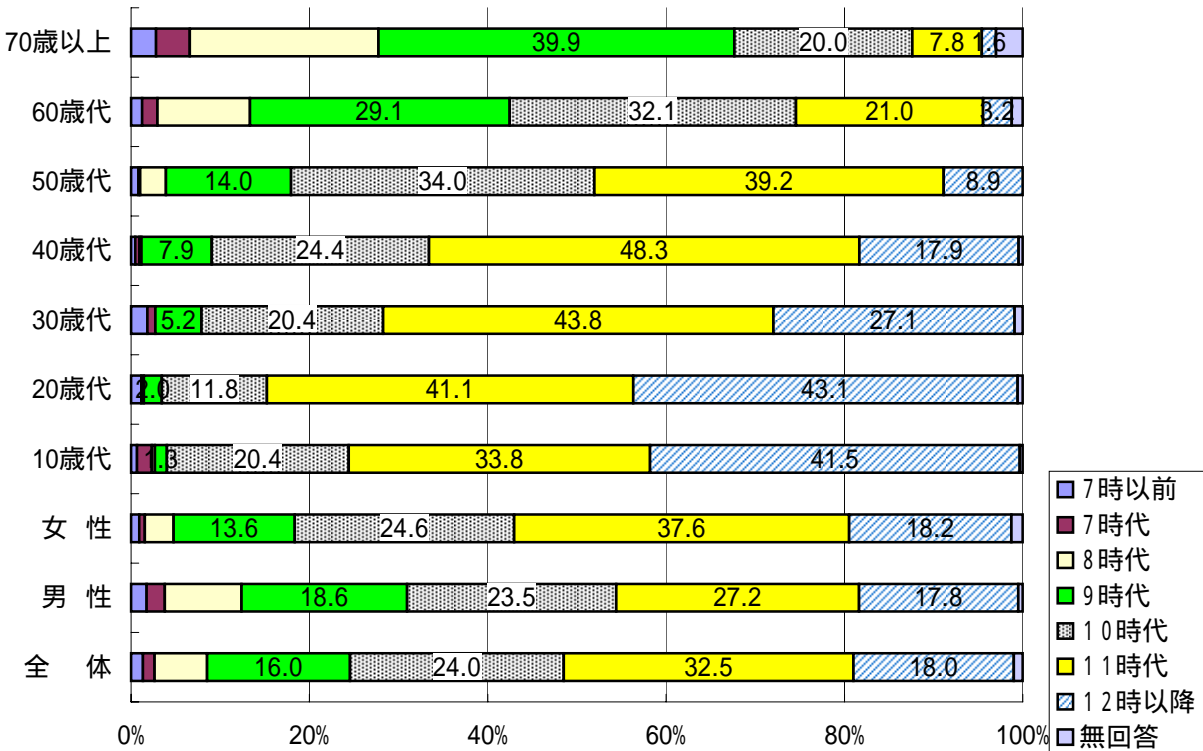


N=2,802

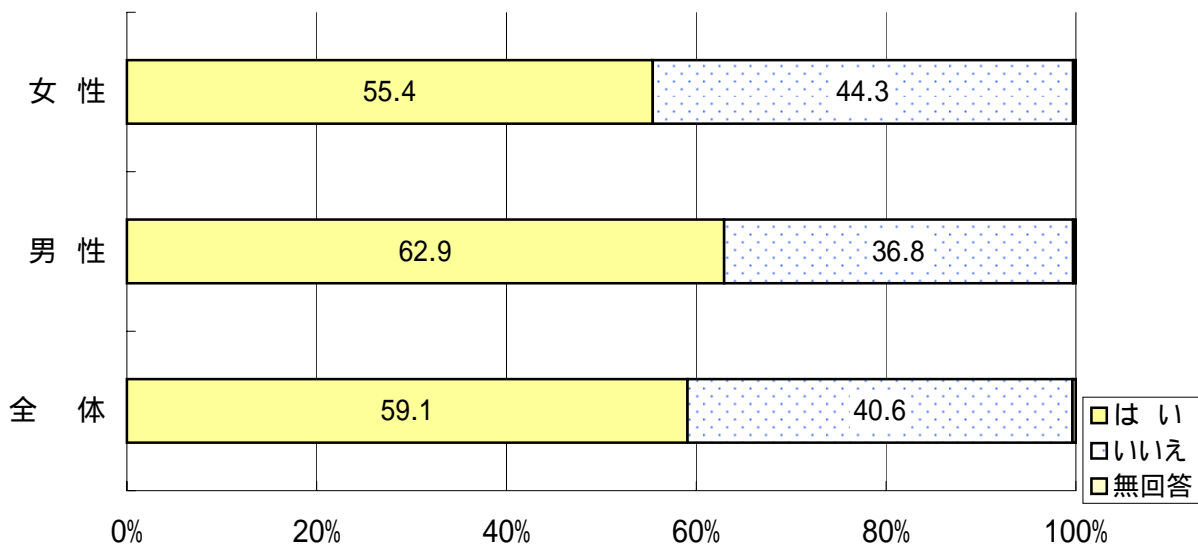
1 平均睡眠時間



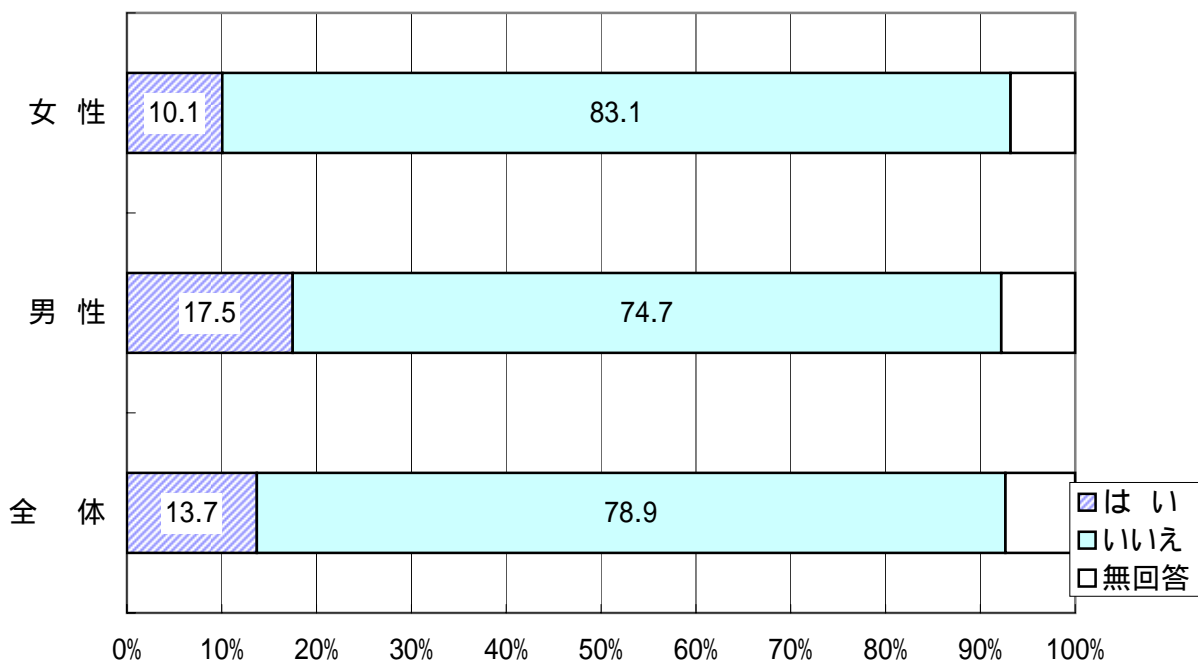
2 寝る時間帯



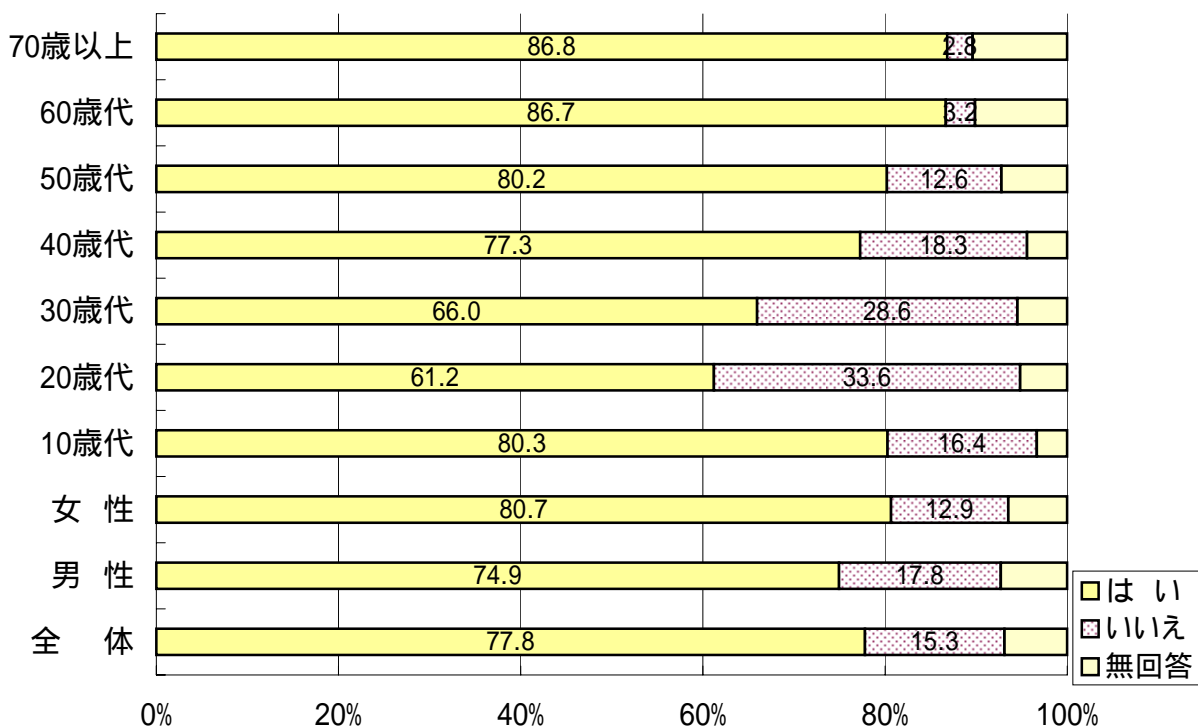
3 毎日の睡眠で、休養が十分とれている



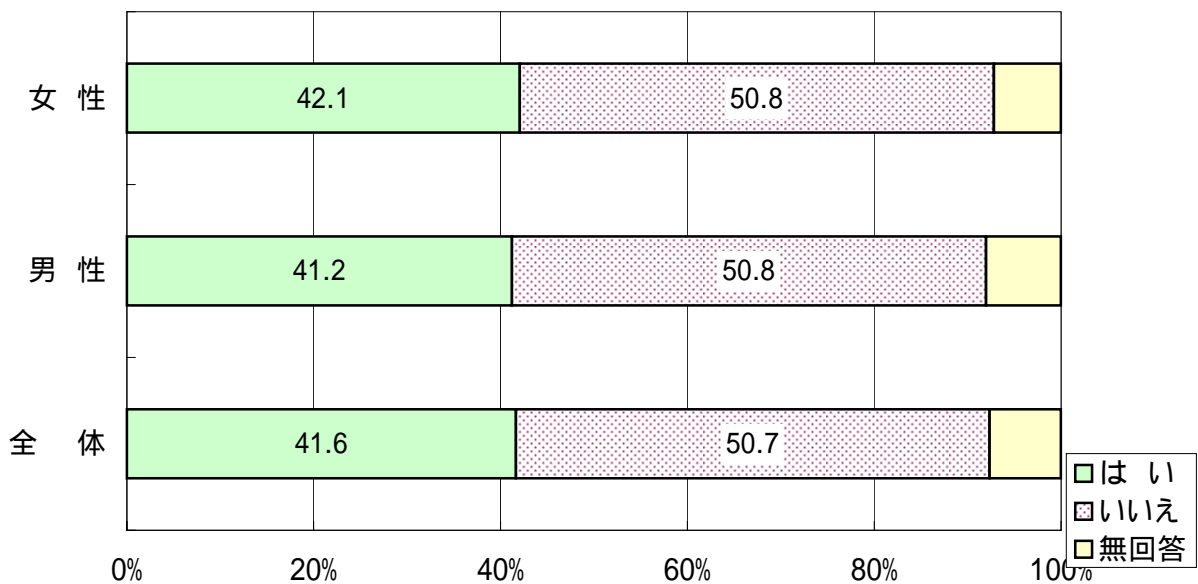
4 眠るために睡眠補助品（睡眠薬・アルコール等）を使う



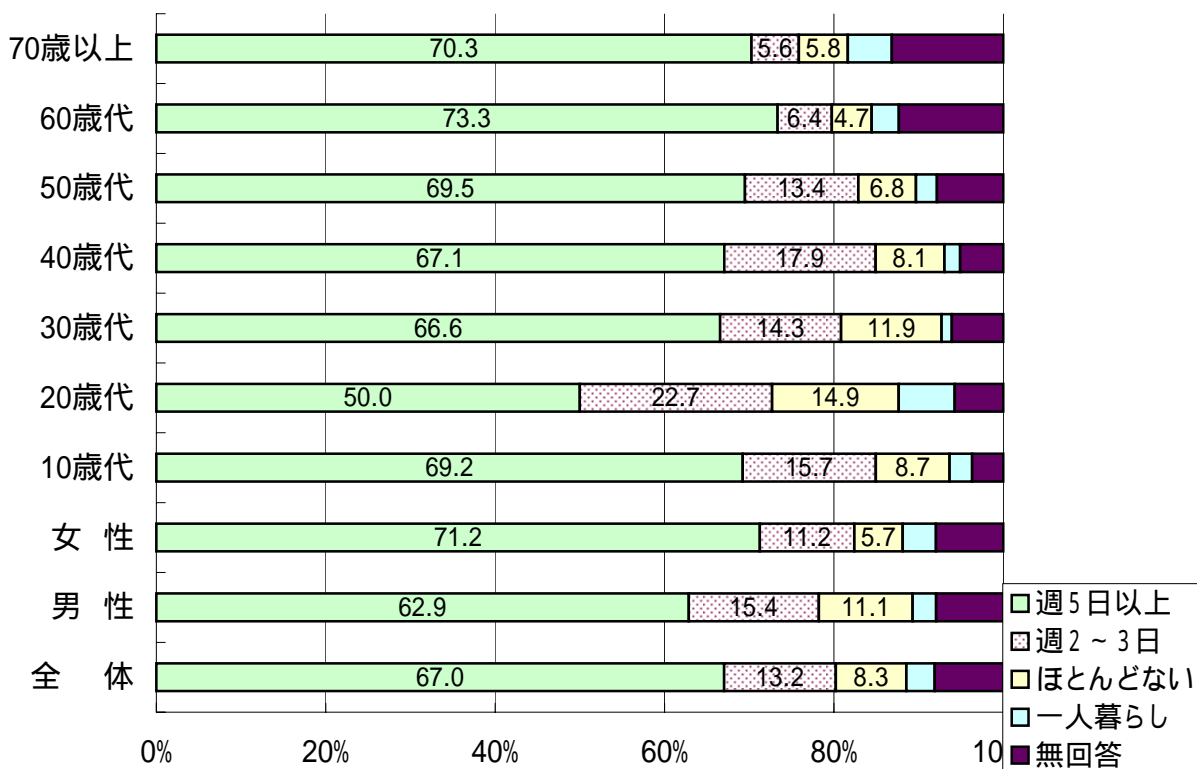
5 朝食を毎日食べる



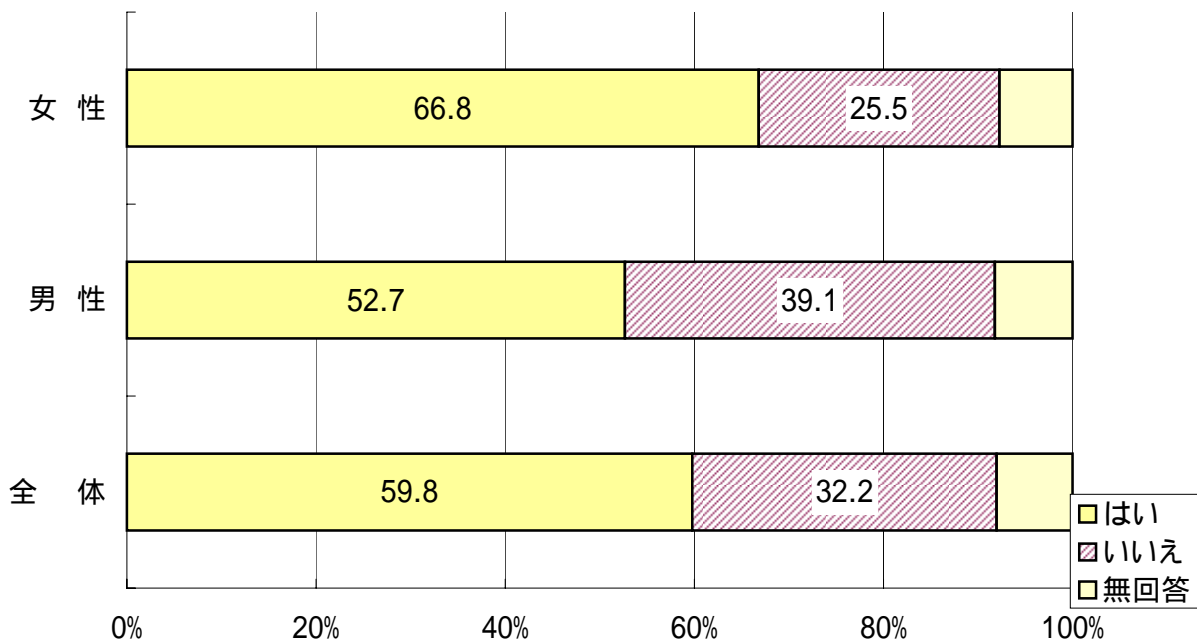
6 よくかんで食べる (1口20回程度)



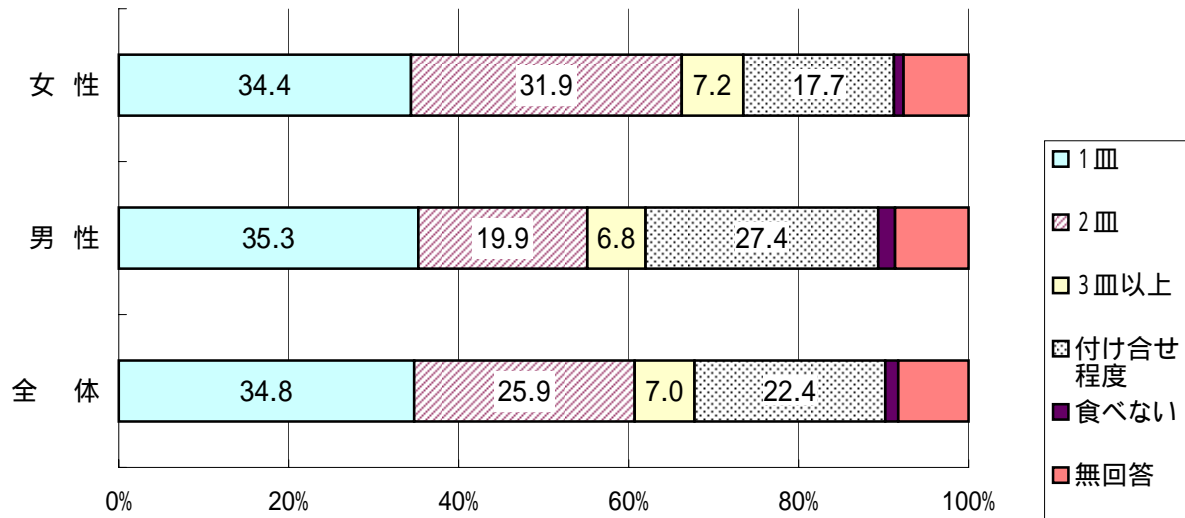
7 家族との食事（1日1回以上）



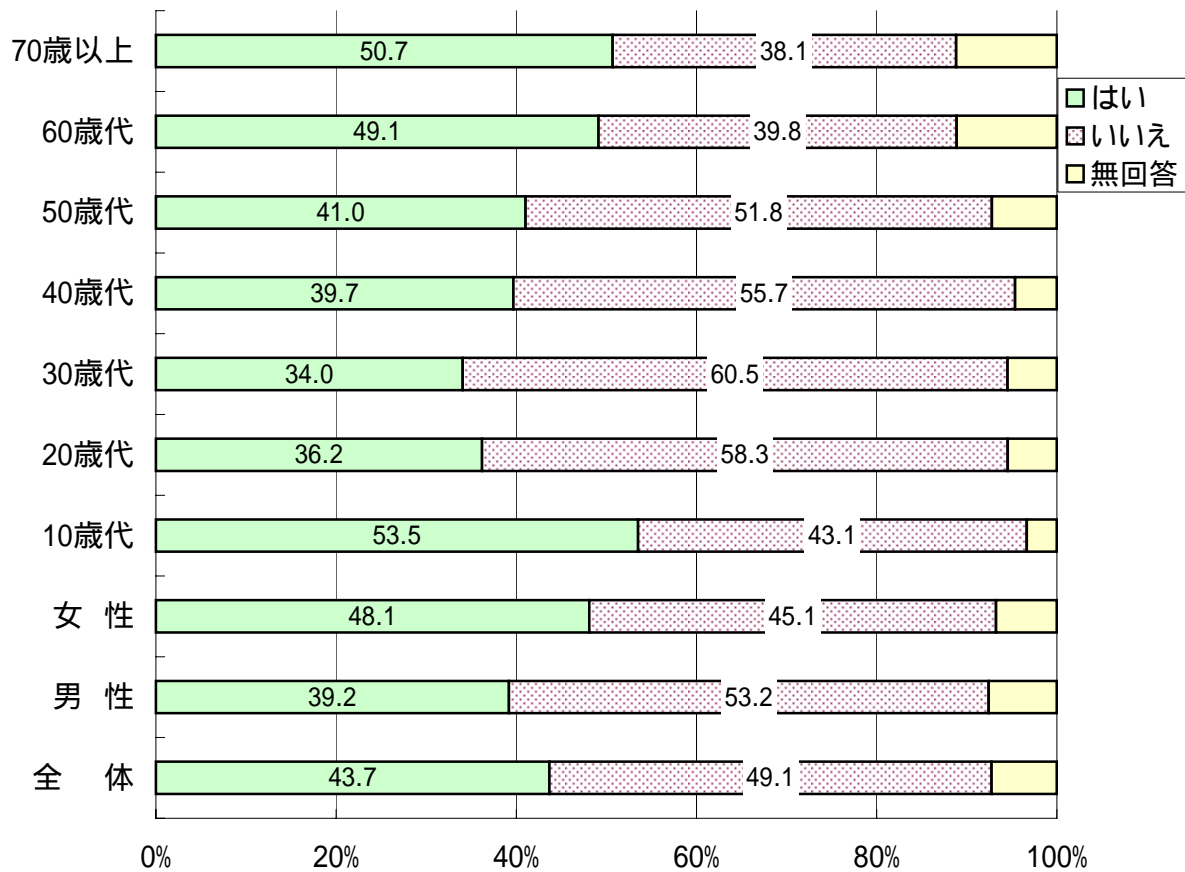
8 食事の栄養のバランスを考えている



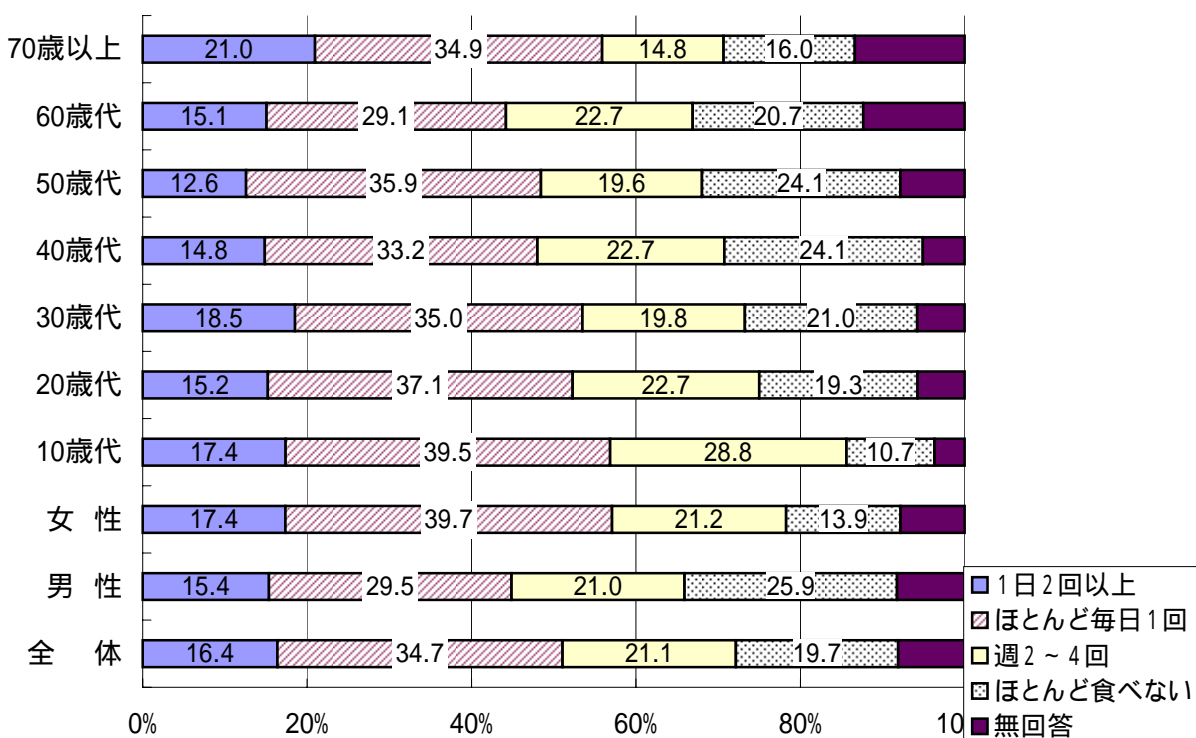
9 野菜料理（漬物以外）を1食にどのくらい食べているか



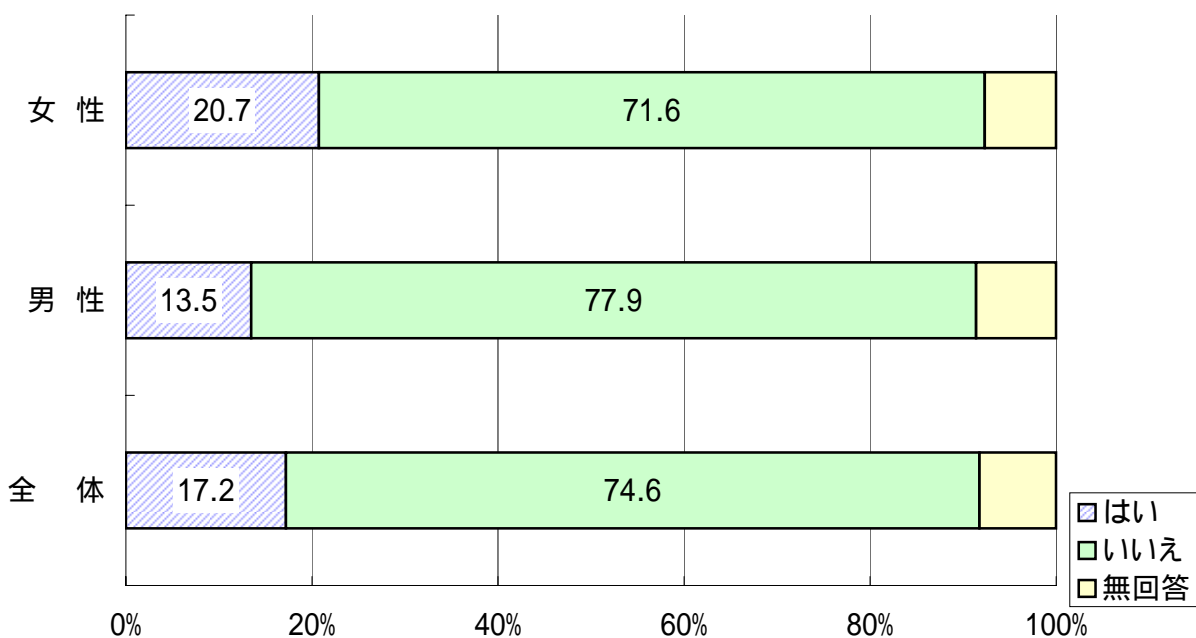
10 牛乳、ヨーグルト・チーズ等の乳製品を毎日食べている



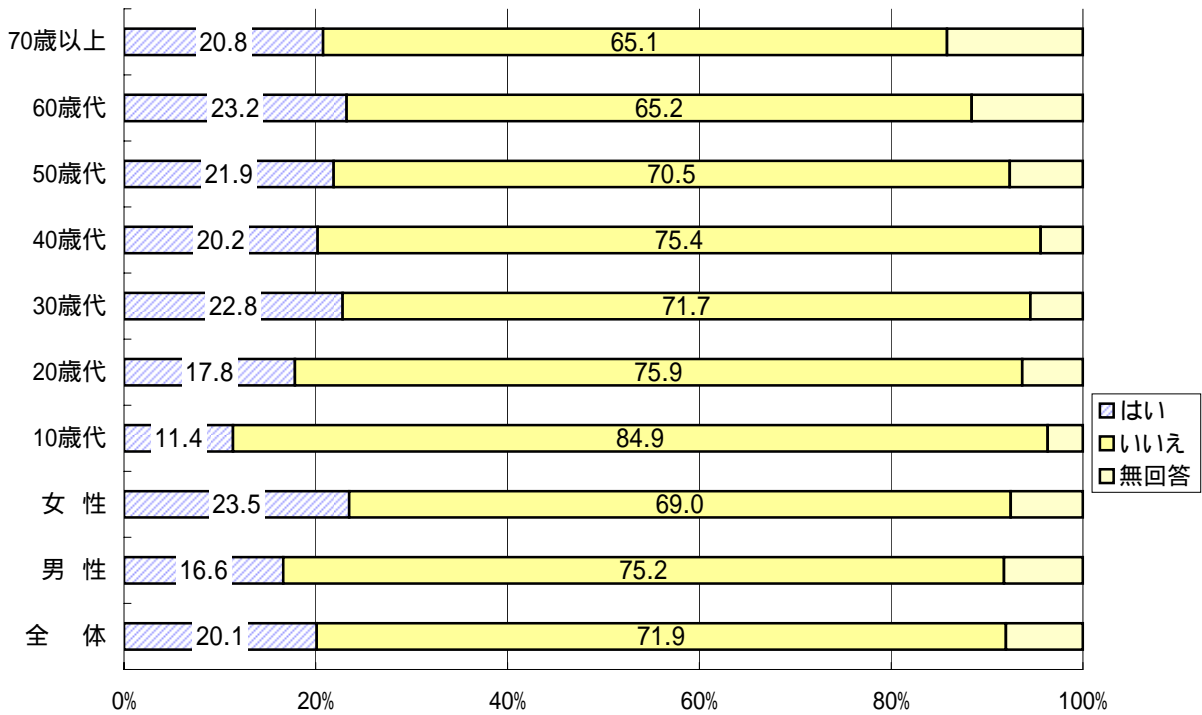
1 1 食事以外でお菓子やジュース・甘いコーヒー類などの間食をする



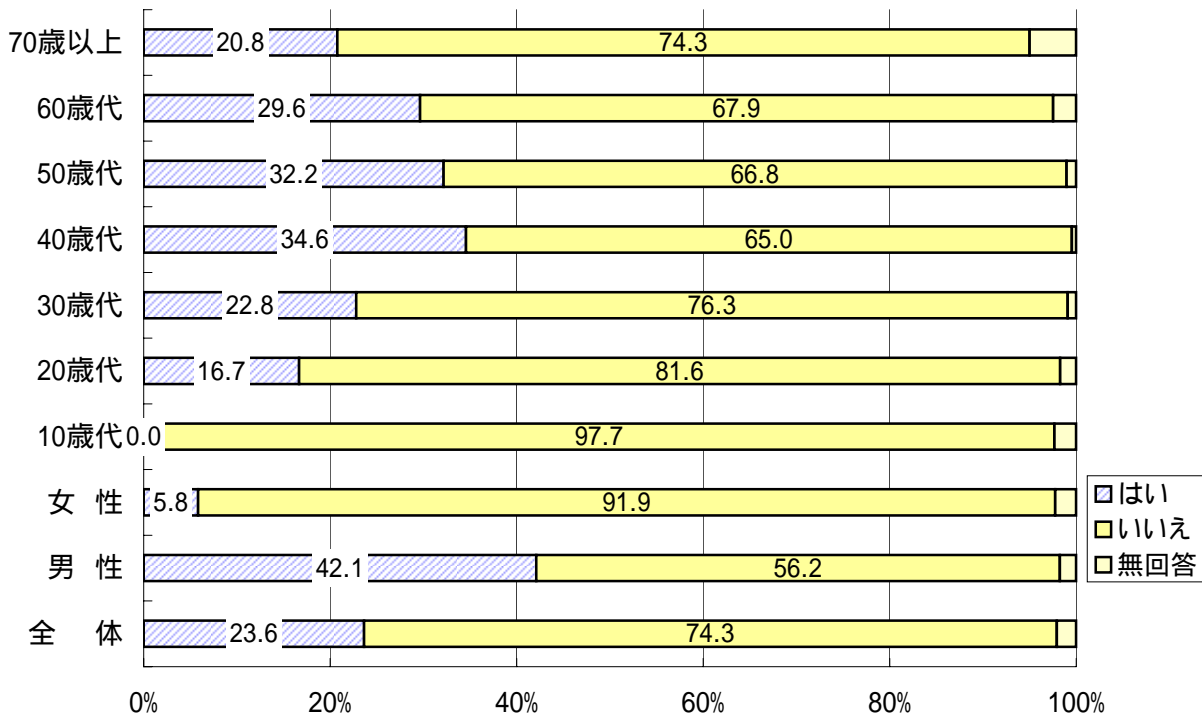
1 2 買い物や外食をする場合、栄養成分表示を参考にしている



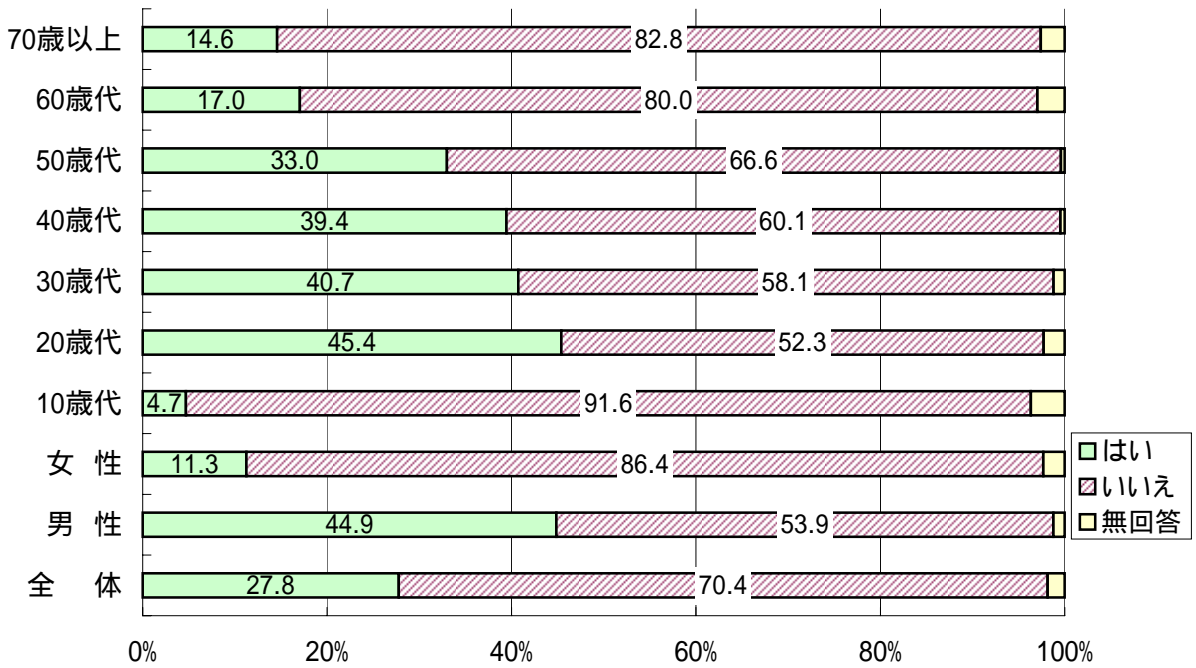
1 3 健康食品やサプリメント（栄養補助食品）を利用している



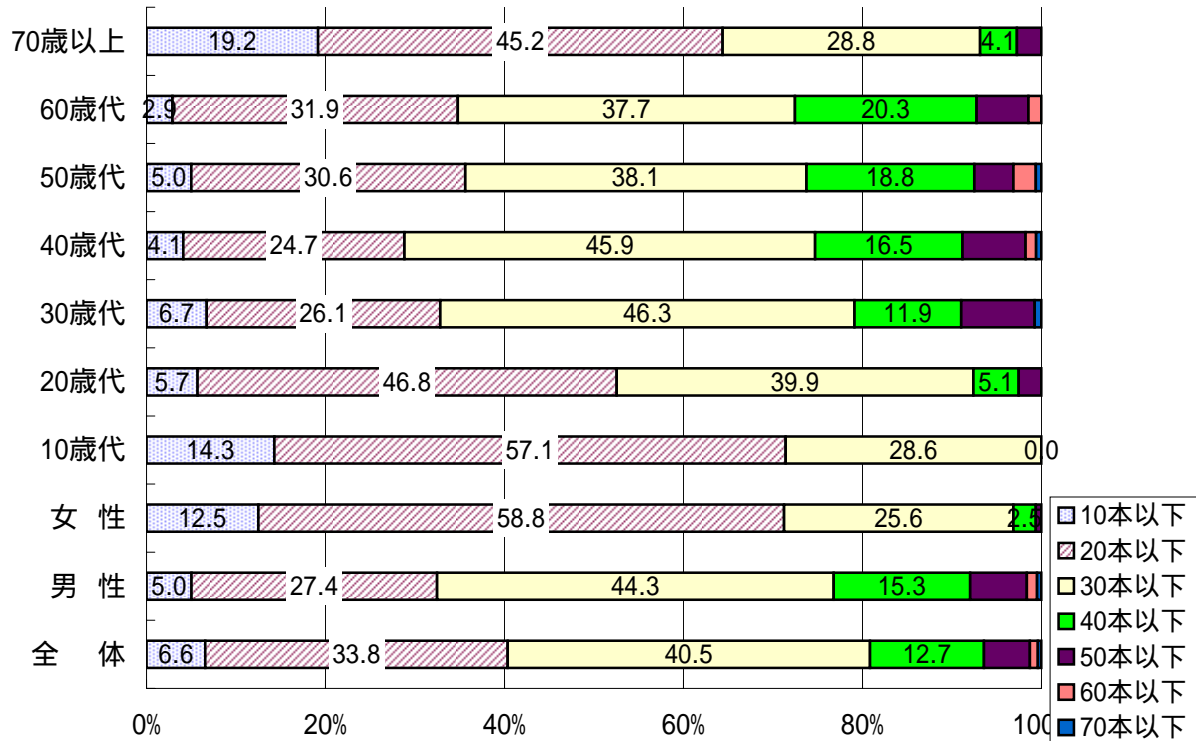
1 4 お酒(アルコール類)を1週間に合計7合以上飲む



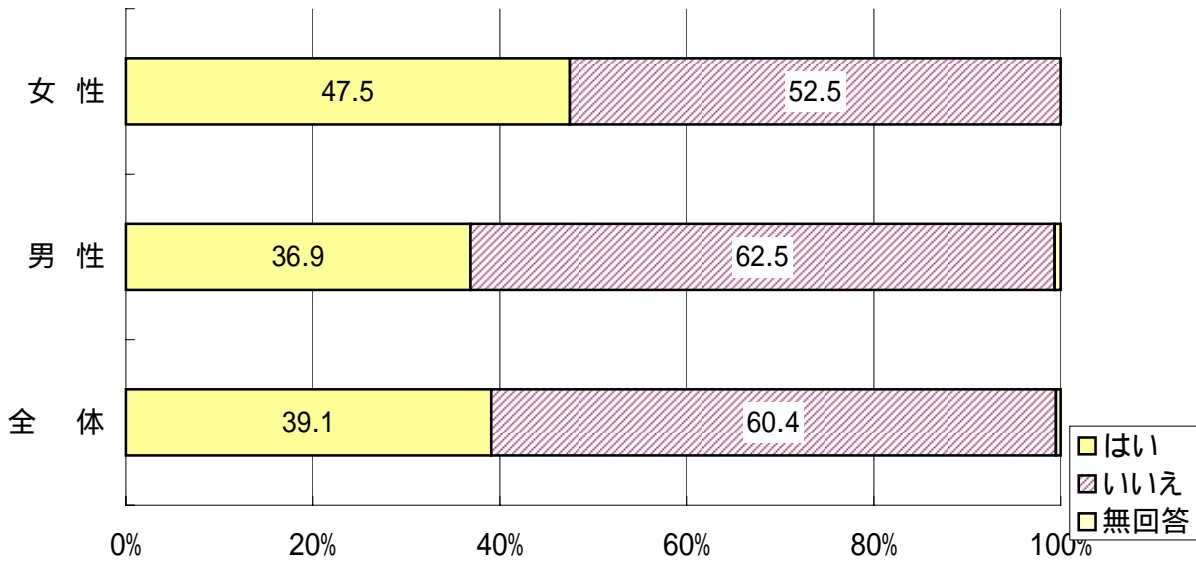
1 5 タバコを吸う



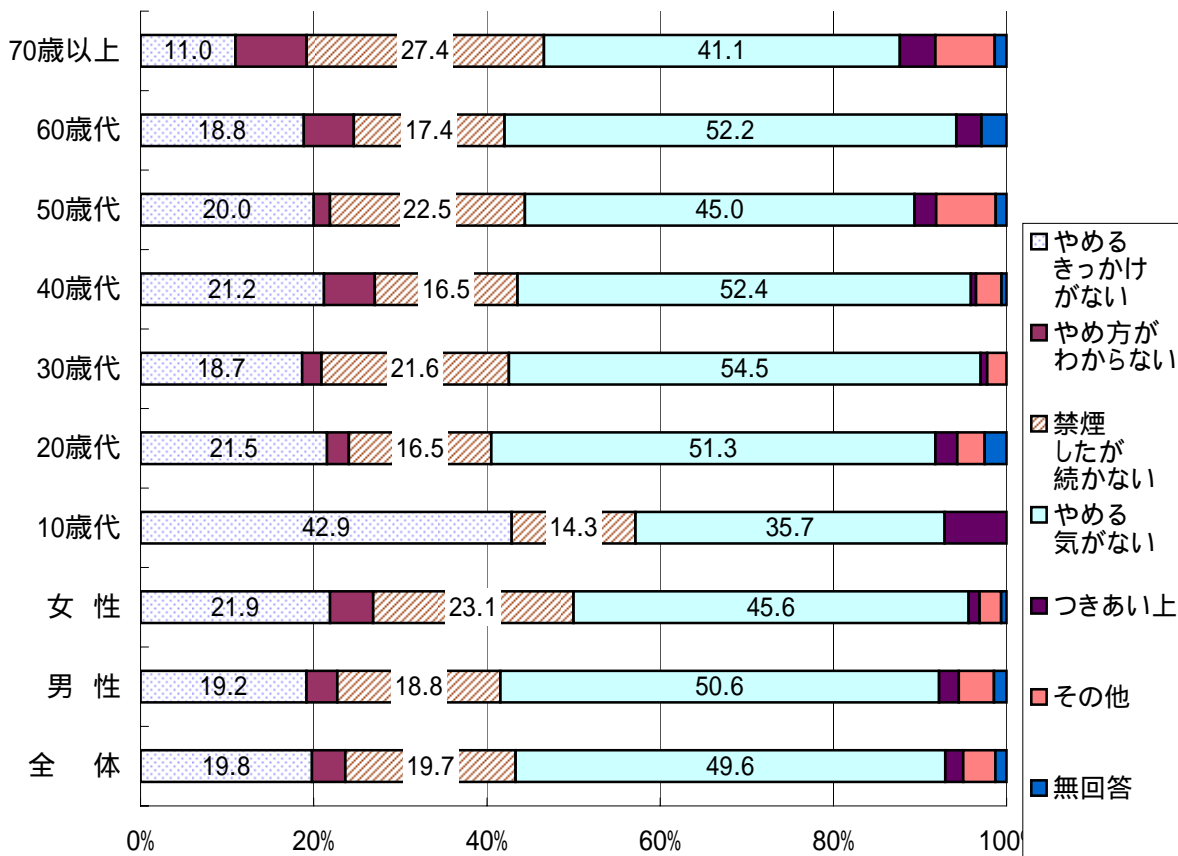
1 6 タバコの本数



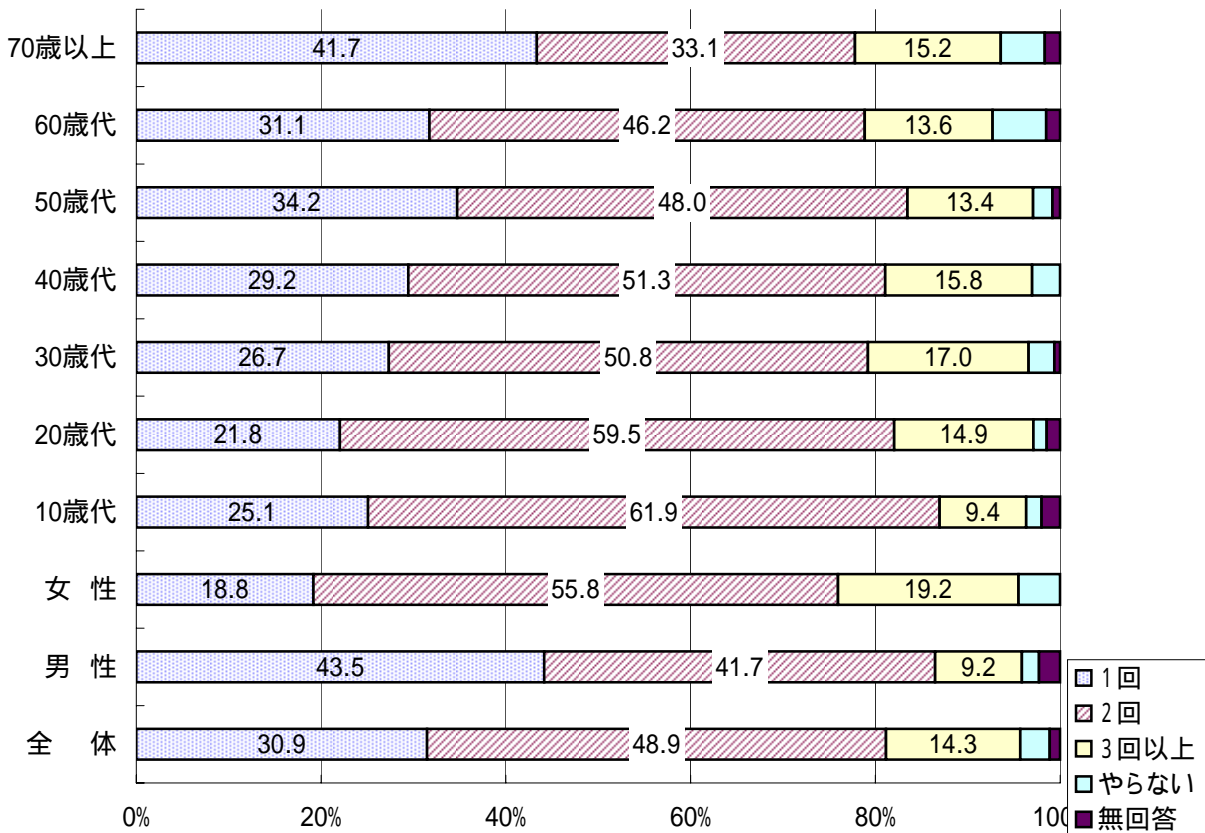
17 家庭で分煙している



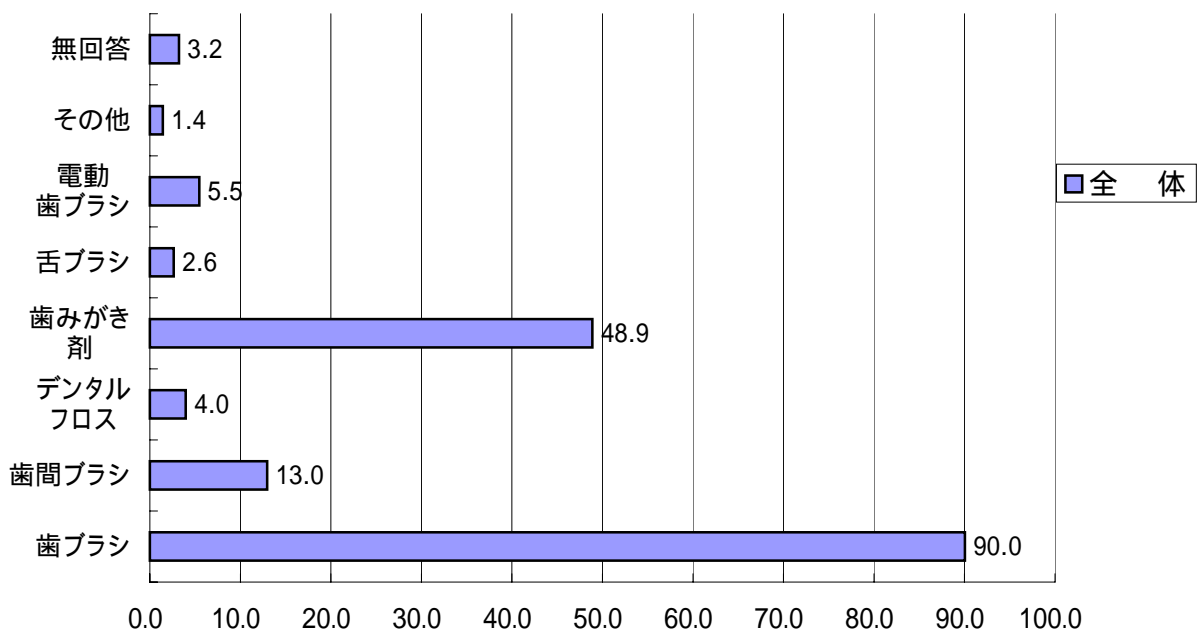
18 タバコをやめられない理由



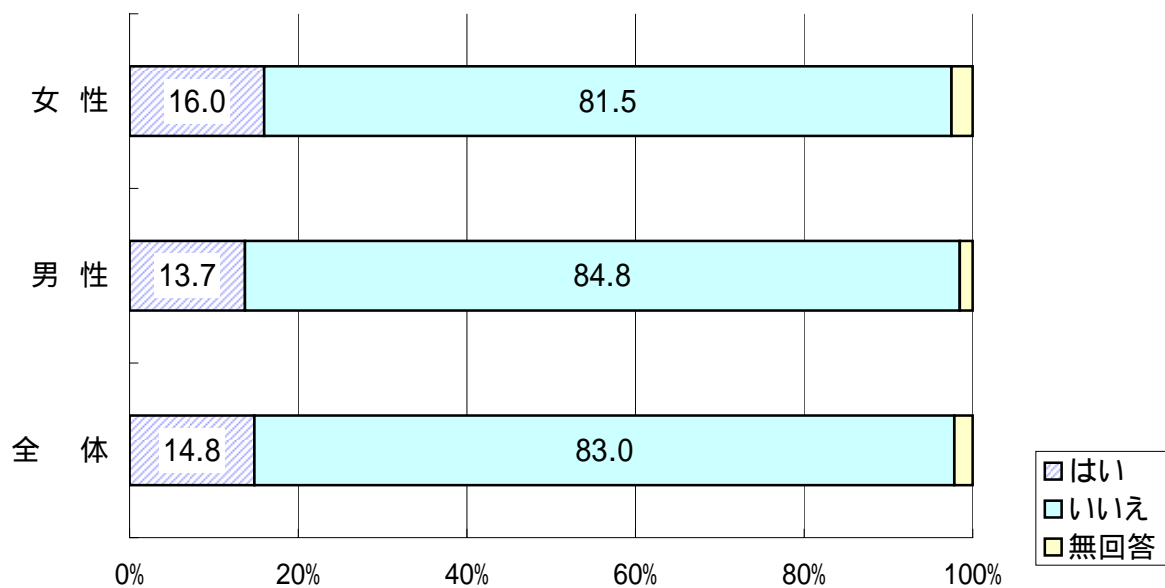
19 1日の歯みがき回数



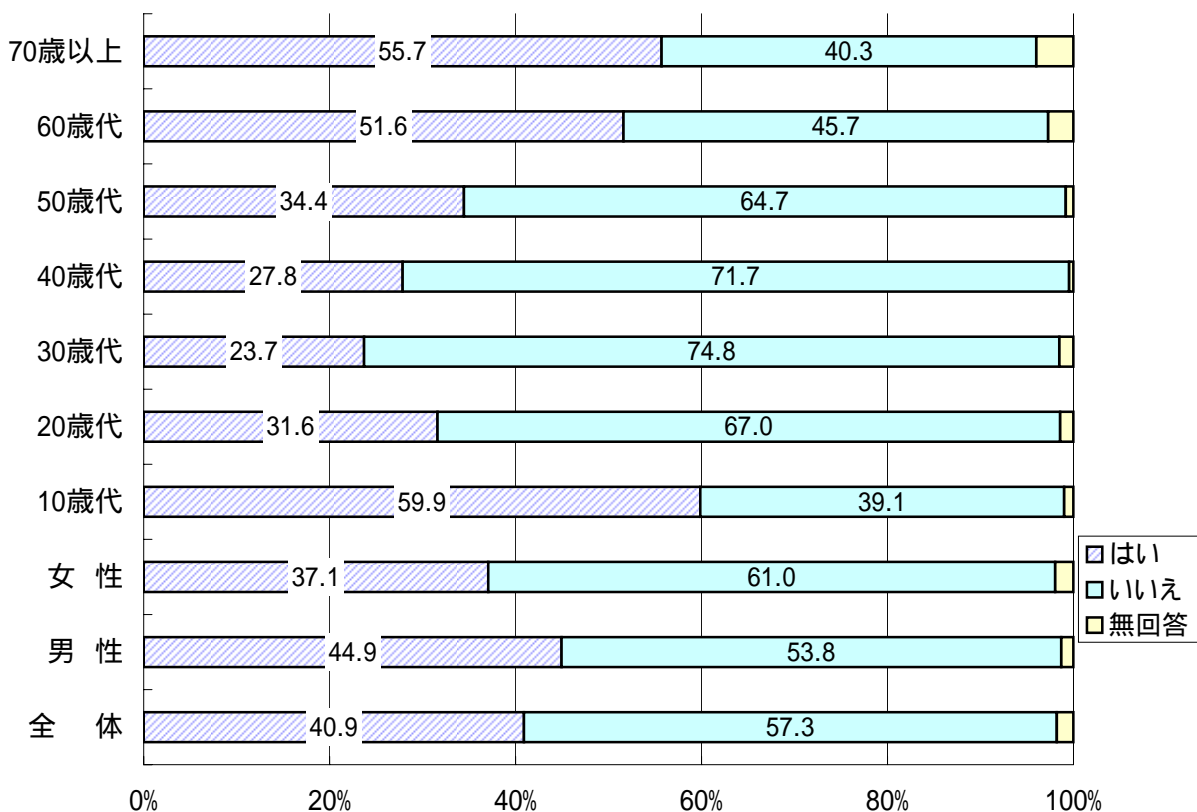
20 むし歯・歯周病予防のための使用器具（複数回答）



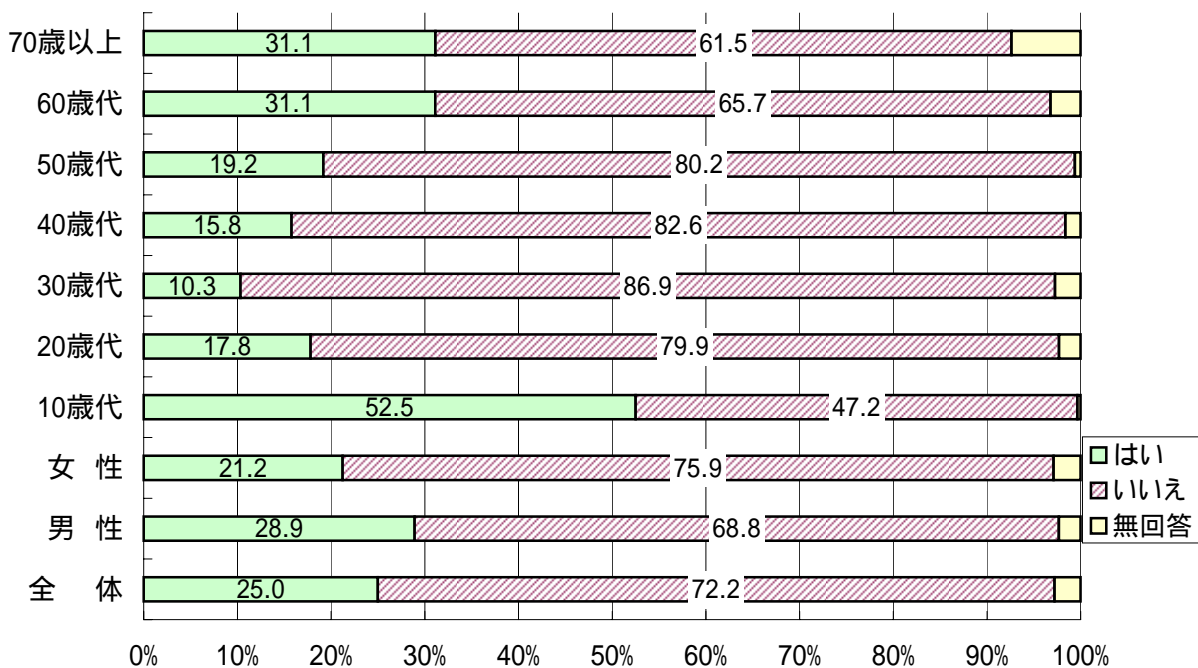
2 1 定期的に歯科健診を受けている



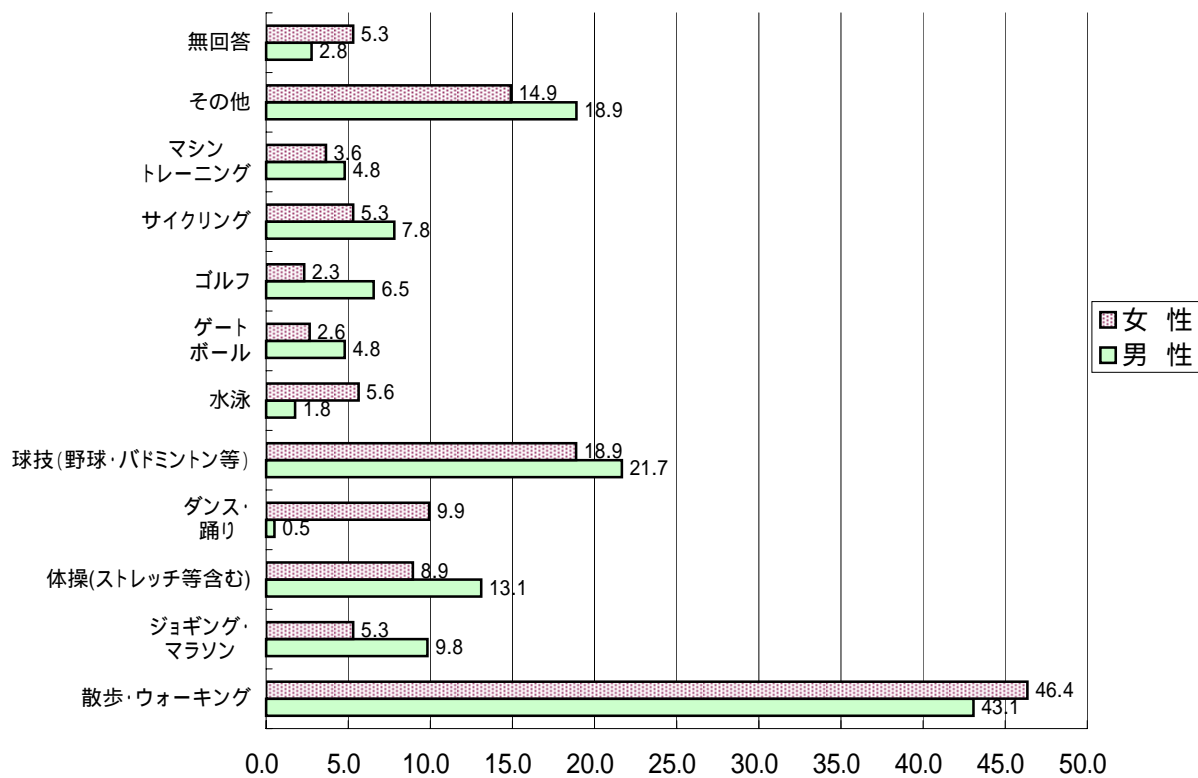
2 2 日頃、体を動かすなど運動をしている



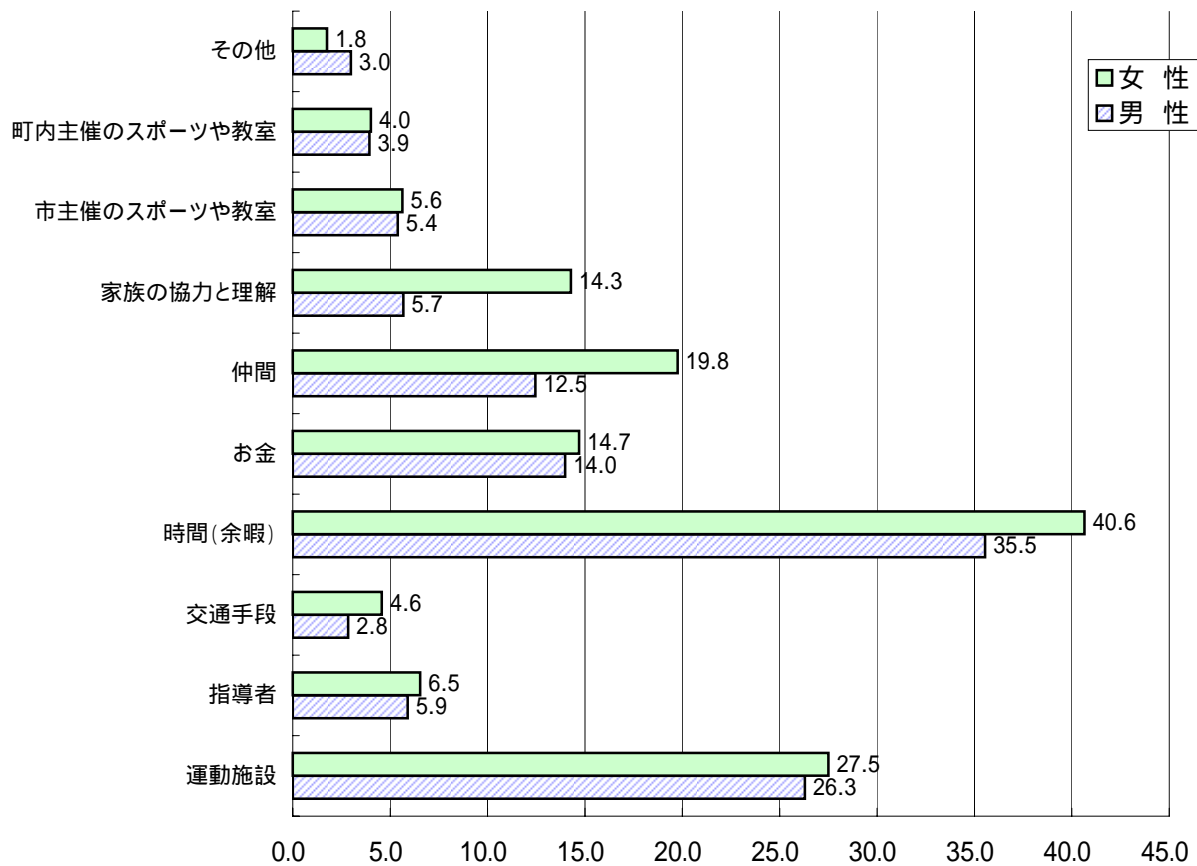
2 3 1日30分以上の運動を週2日以上行い、1年以上続けている



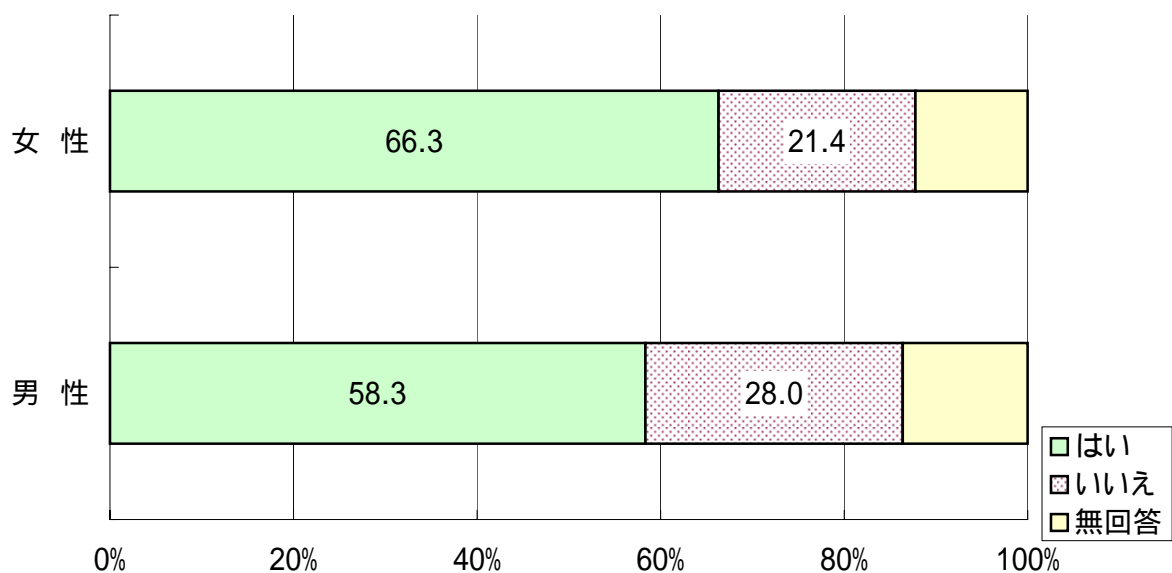
2 4 運動実施者の運動内容（複数回答）



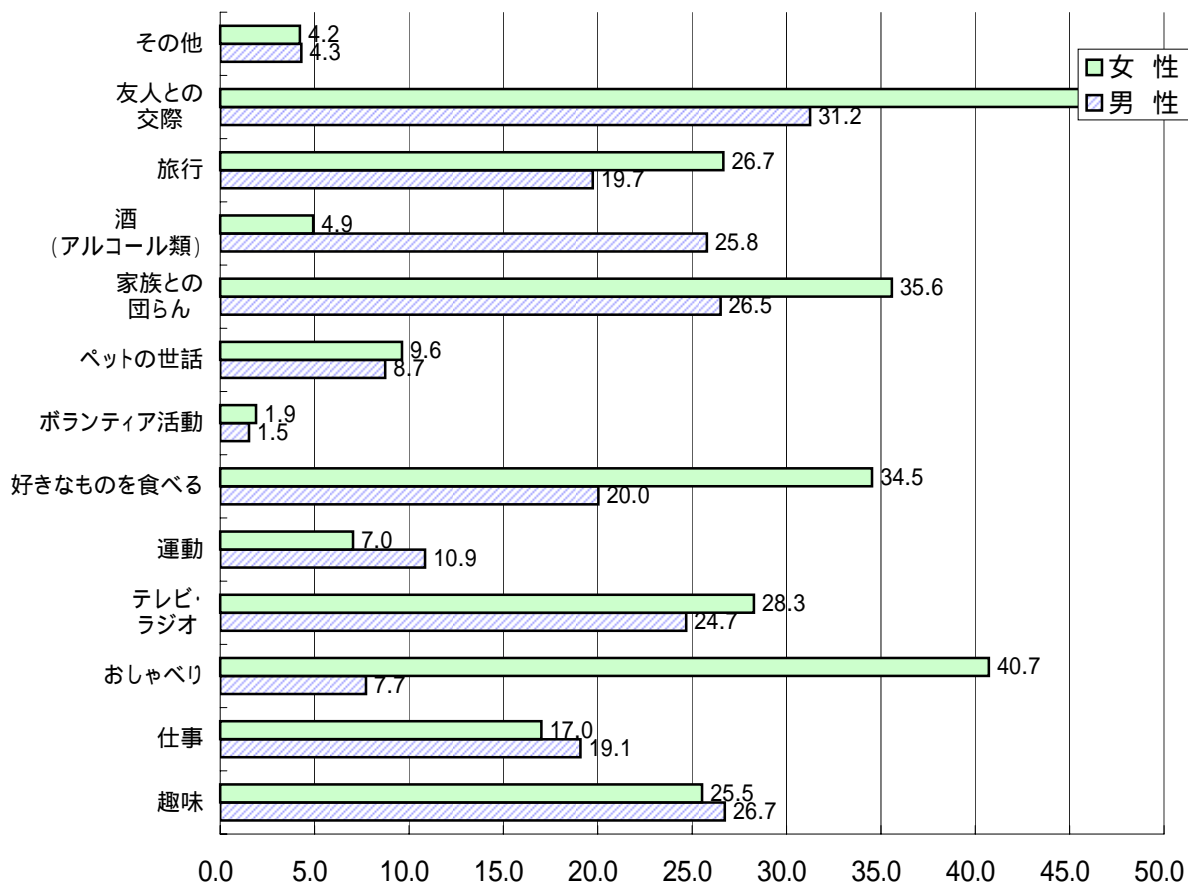
2 5 運動するために必要なもの（複数回答）



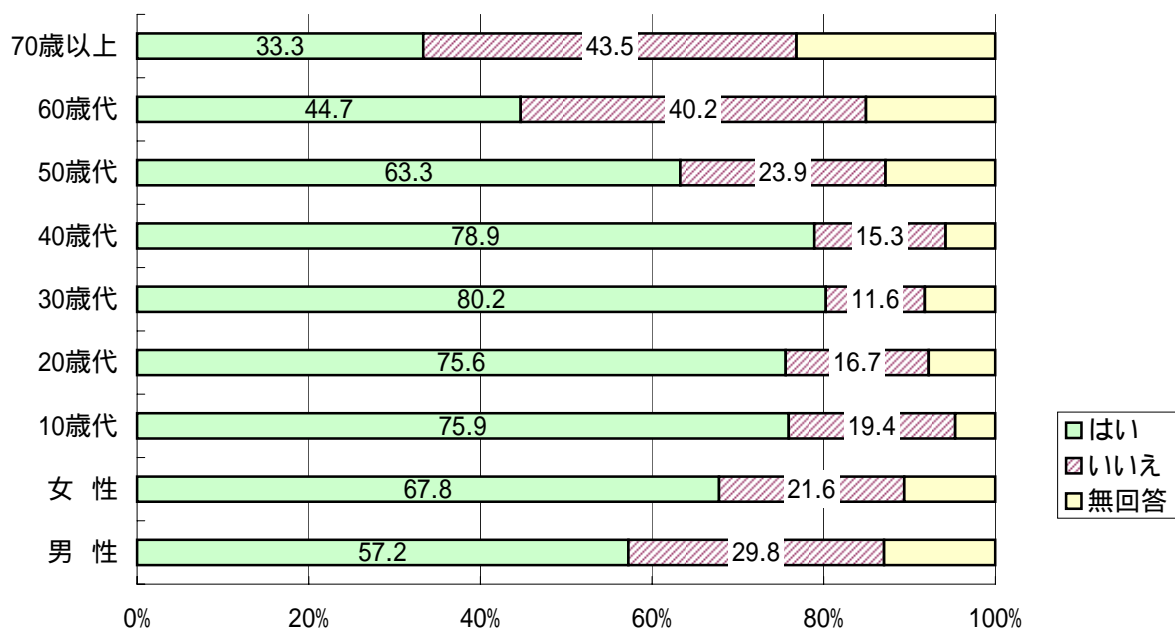
2 6 気持ちを(ほっと)させてくれる人や場所がある



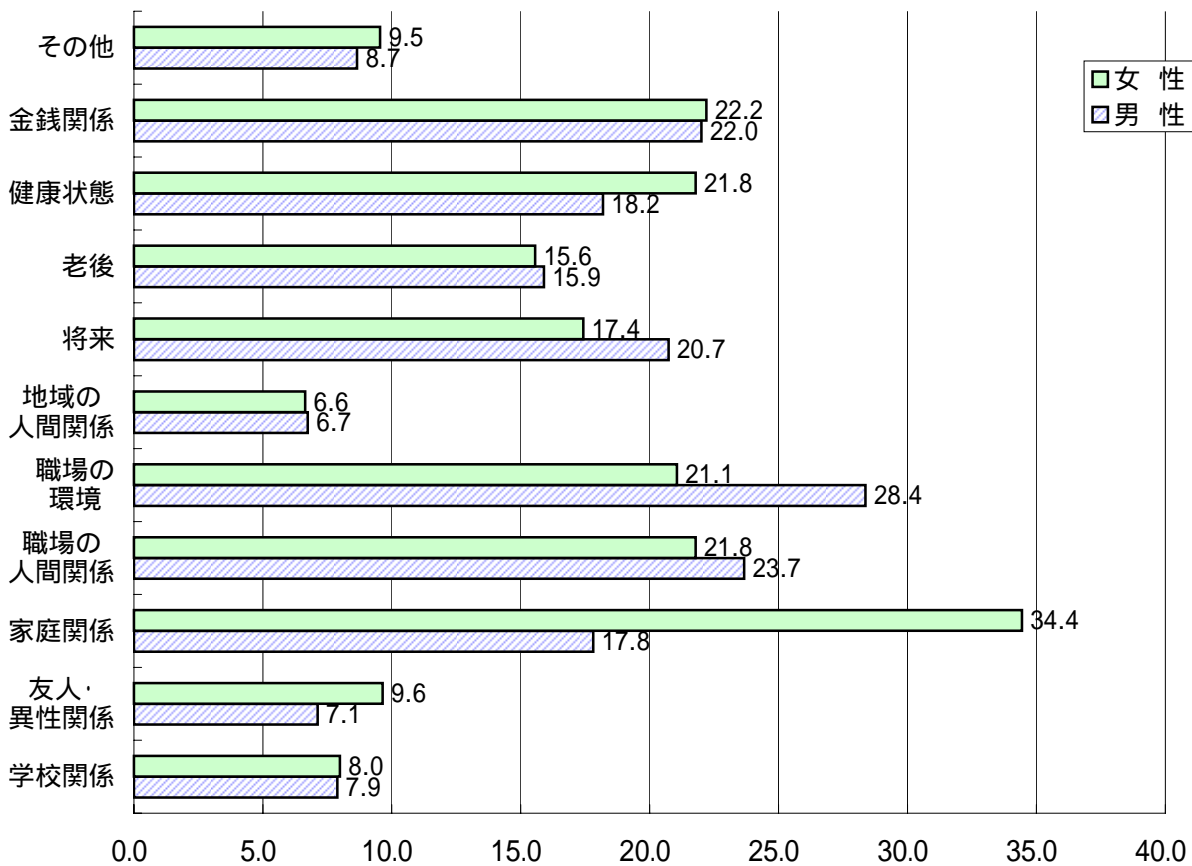
2.7 生きがいを感じたり、豊かな気分になれること（複数回答）



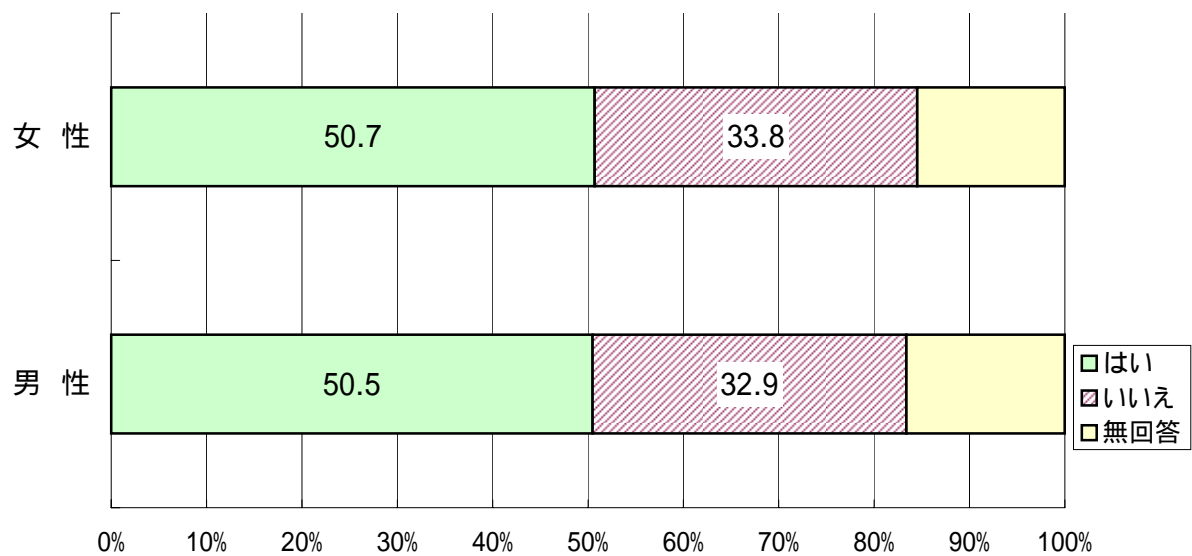
2.8 ストレスを感じることもある



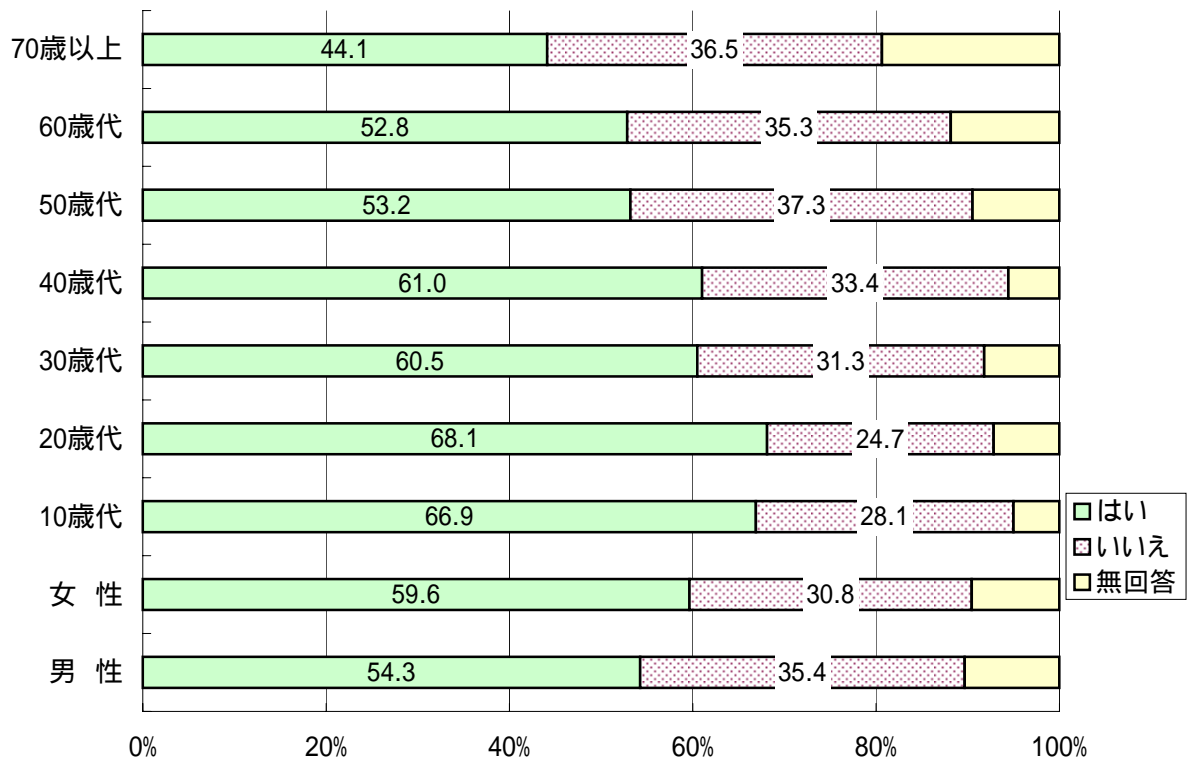
2 9 ストレスの原因（複数回答）



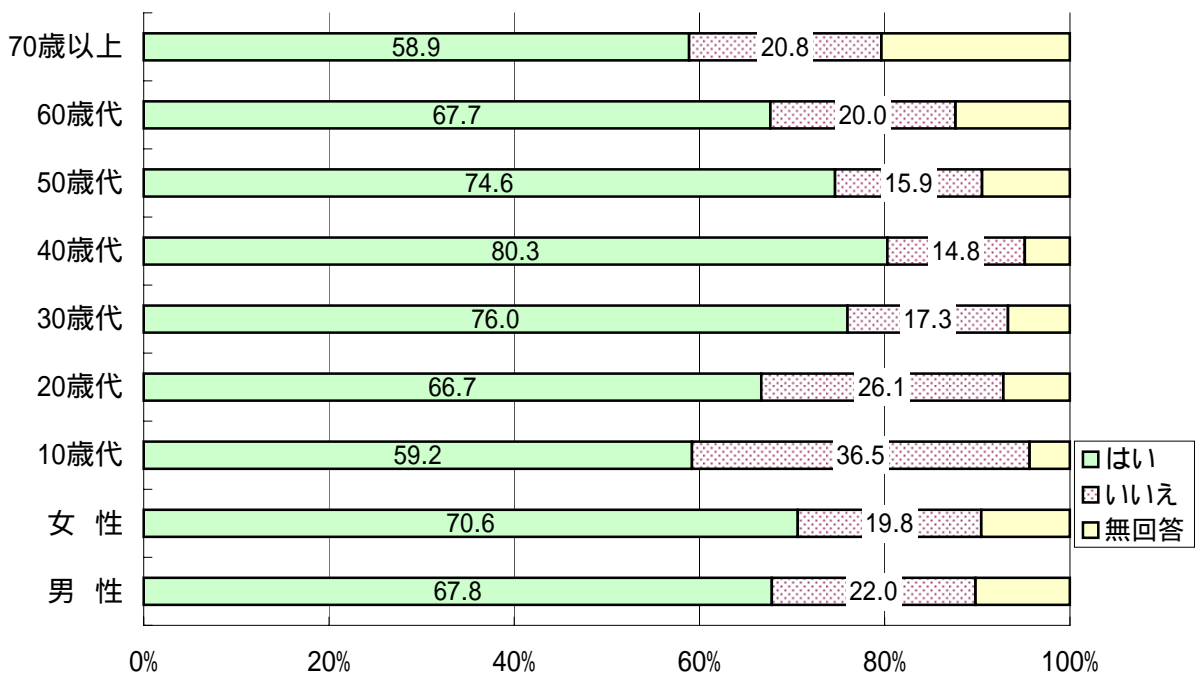
3 0 ストレスを解消する方法を持っている



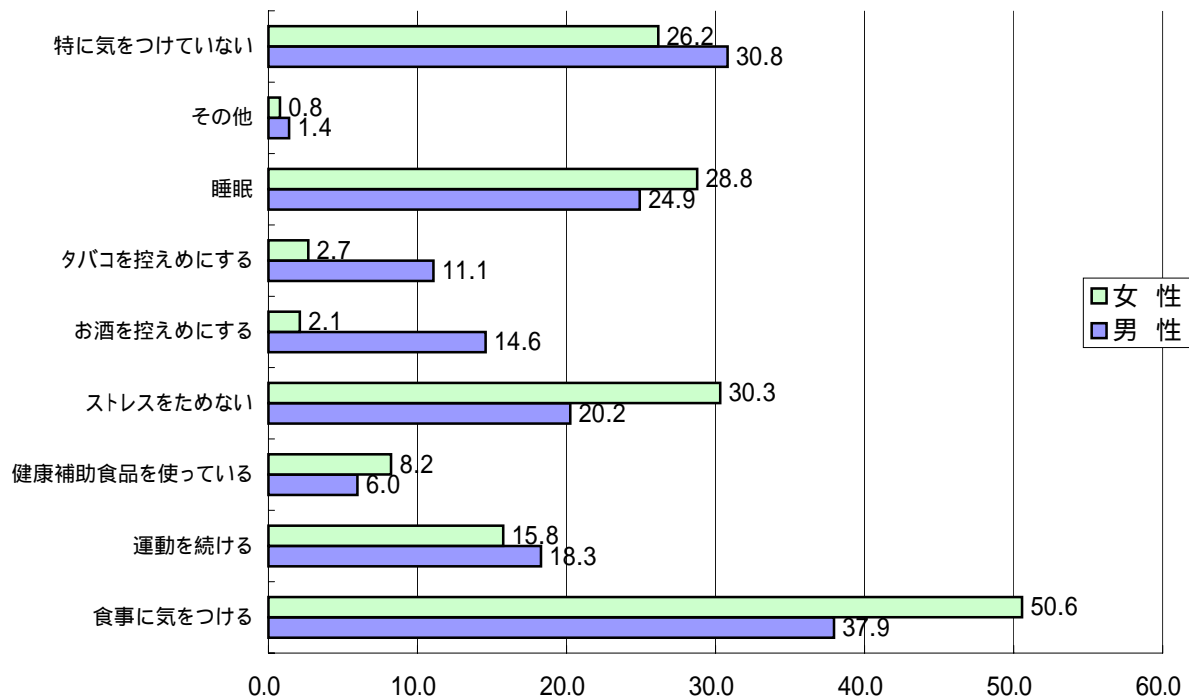
3 1 自分自身健康だと思う



3 2 自分の適正体重を知っている



3 3 生活習慣病を予防するのに気をつけていること（複数回答）



3 4 健康を守っていくために知りたいこと（複数回答）

